

# 雄武町簡易水道事業 経営戦略

令和 8 年度～令和 17 年度

令和 8 年 3 月

雄武町



## 目次

|                                |           |
|--------------------------------|-----------|
| <b>第1章 経営戦略の策定にあたって</b> .....  | <b>1</b>  |
| 1. 経営戦略の意義.....                | 1         |
| 2. 計画期間.....                   | 2         |
| 3. 経営戦略の見直しと改定.....            | 2         |
| <b>第2章 雄武町水道事業の概要</b> .....    | <b>3</b>  |
| 1. 事業概要.....                   | 3         |
| 2. 水道施設の概要.....                | 5         |
| 3. 水道料金の概要.....                | 7         |
| 4. 組織及び職員数.....                | 7         |
| 5. これまでの経営健全化の取り組み.....        | 8         |
| <b>第3章 現状分析</b> .....          | <b>9</b>  |
| 1. 雄武町の人口推移.....               | 9         |
| 2. 簡易水道事業の整備状況.....            | 10        |
| 3. 給水区域内人口密度.....              | 10        |
| 4. 収入及び支出の内訳.....              | 11        |
| <b>第4章 経営分析</b> .....          | <b>15</b> |
| 1. 経営比較分析表を用いた分析.....          | 15        |
| 2. 現状分析により認識された経営課題.....       | 19        |
| <b>第5章 将来の事業環境</b> .....       | <b>20</b> |
| 1. 給水人口の予測.....                | 20        |
| 2. 水需要の予測.....                 | 21        |
| 3. 料金収入の見通し.....               | 23        |
| 4. 施設の見通し.....                 | 24        |
| 5. 組織の見通し.....                 | 25        |
| <b>第6章 経営の基本方針</b> .....       | <b>26</b> |
| <b>第7章 投資・財政計画(収支計画)</b> ..... | <b>27</b> |
| 1. 投資計画.....                   | 27        |
| 2. その他の投資目標及び取組事項.....         | 28        |
| 3. 財源の目標及び取組事項.....            | 29        |
| 4. 投資以外の経費に関する取組事項.....        | 30        |
| 5. 財政計画.....                   | 31        |
| 6. 財政収支.....                   | 32        |

## 第1章 経営戦略の策定にあたって

### 1. 経営戦略の意義

本経営戦略は、雄武町が将来にわたり安全・安心な水道サービスを安定的に提供し続けるため、雄武町簡易水道事業の進むべき中長期的な方向性を定める基本方針として策定するものです。

現在、人口減少に伴う料金収入の減少が見込まれる一方、施設の老朽化に伴う更新投資の増大や、それに伴う財政負担の増加、さらには技術職員の確保・継承といった課題が顕在化しており、これらの課題に対して持続的かつ計画的に対応していくことが求められています。

このような状況を踏まえ、総務省から「公営企業の経営に当たっての留意事項について」（平成26年8月29日付）及び「「経営戦略」の策定推進について」（平成28年1月26日付）が通知されるとともに、地方公共団体に対し「経営戦略策定ガイドライン」が示され、令和2年度までにすべての公営企業が「経営戦略」を策定するよう要請されたことを受け、平成29年度に「雄武町簡易水道事業経営戦略」を策定しました。

また、「「経営戦略」の策定・改定の更なる推進について」（平成31年3月29日付）では、「経営戦略策定・改定ガイドライン」が示され、この中で「「経営戦略」は、策定して終わりではなく、まずは、計画の着実な実施を行っていく。毎年度の進捗管理（計画と決算の乖離分析）、3～5年毎の検証や評価、そして改定を行っていくというPDCAサイクルを導入して確立させる必要がある。また、改定の際には、ストックマネジメント等の取組の充実により中長期の収支見通し等の精緻化を図りながら、質を高めていく必要がある。」とされています。

本町においては、前回の策定から5年以上が経過したことに加え、令和5年度に「雄武町簡易水道事業アセットマネジメント計画」、令和6年度に「雄武町水道ビジョン」を策定したことから、これらを踏まえ、現状を反映させるべく「雄武町簡易水道事業経営戦略」を改定することとしました。

今後は、総務省が示す「経営戦略策定の手引き」等を踏まえ、水道施設の計画的な更新、経営の効率化、適正な料金水準の確保といった視点から、持続可能な水道経営の実現を目指していきます。

## 2. 計画期間

経営戦略は、中長期的な経営の基本計画であることから、計画期間を令和8年度から令和17年度までの10年間と定め、実効性の高い経営戦略を策定し、経営基盤のさらなる強化等を推進してまいります。

なお、事業の進捗や社会情勢の変化等により、「投資・財政計画」と実績が著しく乖離する場合には、適宜見直しを行うものとします。

## 3. 経営戦略の見直しと改定

経営戦略は策定して終わりではなく、PDCAサイクル（計画Plan - 実行Do - 検証Check - 改善Action）を通じて継続的な進捗管理を行い、常に経営改善や計画の見直し等に反映させていくことが重要です。

進捗管理においては、毎年度末に目標や計画の達成状況について、投資・財政計画と実績の乖離や原因を定期的・定量的に検証・評価し、実施手法の改善や計画の見直しを行い、次なる実行というPDCAサイクルの一連の流れにより実施するものとします。

また、計画のローリング（定期的な見直し）については、少なくとも5年ごとに経営実態やその時点における経営環境に照らし合わせて、投資・財政計画の見直しを行っていくとともに、目標や施策、計画数値、実施体制等の変更についても適宜検討していきます。

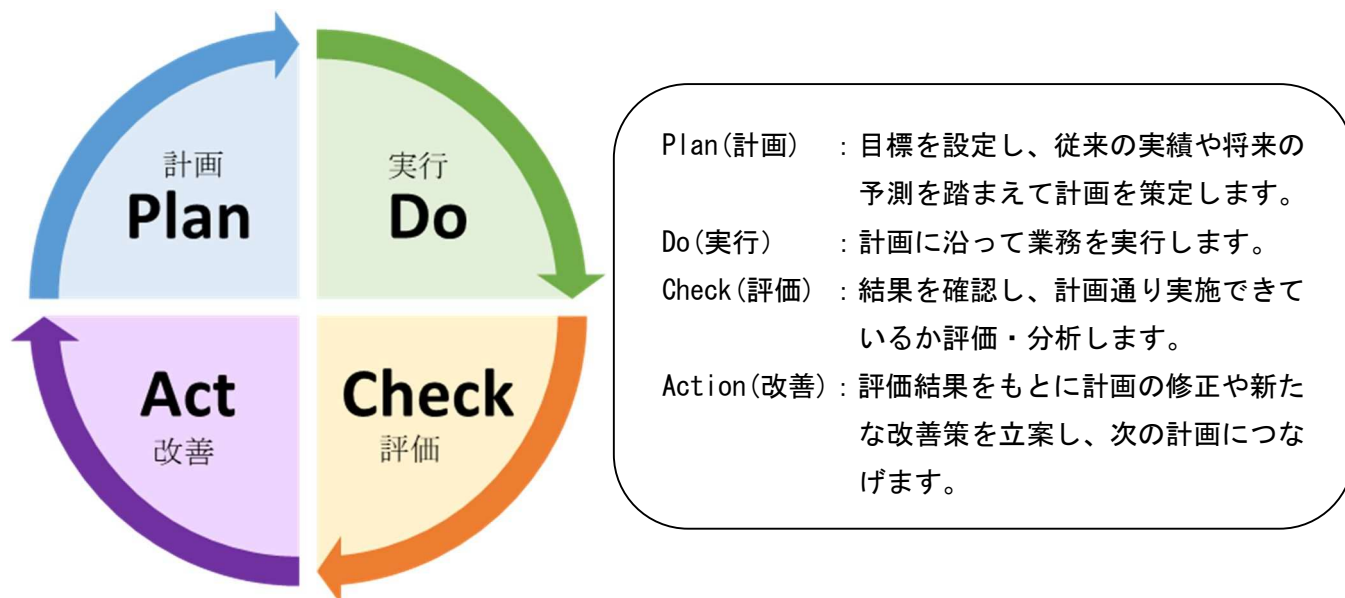


図 1-1 PDCA サイクルイメージ

## 第2章 雄武町水道事業の概要

### 1. 事業概要

雄武町は、北海道北東部のオホーツク総合振興局管内最北端に位置し、東西 40km、南北 24km、面積は、東京都特別区（23 区）の合計（627.51km<sup>2</sup>）よりも広い 636.88km<sup>2</sup> を有しており、標高は町中心部で約 10～40m です。コバルトブルーのオホーツク海に臨む海岸線が 35km に及び、海岸から南西に伸びる大地には緑輝く牧草地が一面に広がり、その背後には原生林が残る秘境ピヤシリ山をはじめとする山系が連なっています。

雄武町が管理・運営している簡易水道事業は、昭和 33 年度に雄武上水道事業として供用が開始され、平成 17 年度に雄武簡易水道事業に変更後、平成 23 年度に沢木簡易水道及び幌内簡易水道と事業統合し、同時に幌内簡易水道と共同施設により運営していた雄武地区雑用水についても、簡易水道給水区域として整理しました。令和 6 年度末現在における事業概要は表 2-1 の通りです。

表 2-1 事業概要（令和 6 年度末現在）

|                     |                                |                |                |
|---------------------|--------------------------------|----------------|----------------|
| 供用開始年度<br>(供用開始後年数) | 昭和 33 年度供用開始<br>(供用開始後年数 67 年) | 法適(全部・一部)非適の区分 | 法適(一部)         |
| 計画給水人口              | 4,330 人                        | 現在給水人口         | 3,654 人        |
| 有収水量密度              | 456 m <sup>3</sup> /ha         |                |                |
| 水源                  | 表流水、地下水                        |                |                |
| 浄水場設置数              | 4 箇所                           | 配水池設置数         | 6 箇所           |
| 施設能力                | 3,888 m <sup>3</sup> /日        | 管路延長           | 導入管延長: 7,733m  |
| 施設利用率               | 44.18%                         |                | 送水管延長: 3,592m  |
|                     |                                |                | 配水管延長: 69,624m |



## 2. 水道施設の概要

雄武町は雄武町簡易水道と沢木簡易水道と幌内簡易水道が統合し、現在の雄武町簡易水道事業を運営しています。各地区の給水区域が離れていることから、施設の統廃合は行わず、それぞれの取水施設及び浄水施設を継続して使用する計画となっています。

### 〈取水施設〉

|   |   |
|---|---|
| <p>音稲府川第3支流取水施設</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■水源名 : 音稲府川第3支流</li><li>■水源種別 : 表流水</li><li>■取水能力 : 3,300 m<sup>3</sup>/日</li></ul> |  音稲府川第3支流取水施設の写真。コンクリートの堰が設置された川の流れが写っています。 |
| <p>沢木取水施設</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■水源名 : 元沢木川</li><li>■水源種別 : 表流水</li><li>■取水能力 : 668 m<sup>3</sup>/日</li></ul>             |  沢木取水施設の写真。コンクリートの取水構造物と配管が川沿いに設置されています。   |
| <p>幌内取水施設</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■水源名 : ポン下幌内川</li><li>■水源種別 : 表流水</li><li>■取水能力 : 282 m<sup>3</sup>/日</li></ul>           |  幌内取水施設の写真。コンクリートの取水構造物と配管が川沿いに設置されています。  |
| <p>幌内取水施設</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■水源名 : 地下水源取水施設</li><li>■水源種別 : 地下水 (浅井戸)</li><li>■取水能力 : 24 m<sup>3</sup>/日</li></ul>    |  幌内取水施設の写真。緑色の小屋と配管が設置された地下水源取水施設の写真。     |

〈浄水施設〉

青葉第二浄水場

- 構造 : R C 造
- 浄水処理 : 急速ろ過方式
- 浄水能力 : 3,000 m<sup>3</sup>/日
- 主要施設 : 着水井、混和池  
フロック形成池  
薬品沈殿池、急速ろ過池  
浄水池



沢木浄水場

- 構造 : R C 造
- 浄水処理 : 膜ろ過方式
- 浄水能力 : 608 m<sup>3</sup>/日
- 主要施設 : 着水井、混和池  
粗ろ過装置、UF 膜ろ過装置  
活性炭吸着塔、浄水池



幌内浄水場

- 構造 : R C 造
- 浄水処理 : 緩速ろ過方式
- 浄水能力 : 280 m<sup>3</sup>/日
- 主要施設 : 着水井  
普通沈殿池、緩速ろ過池  
配水池



### 3. 水道料金の概要

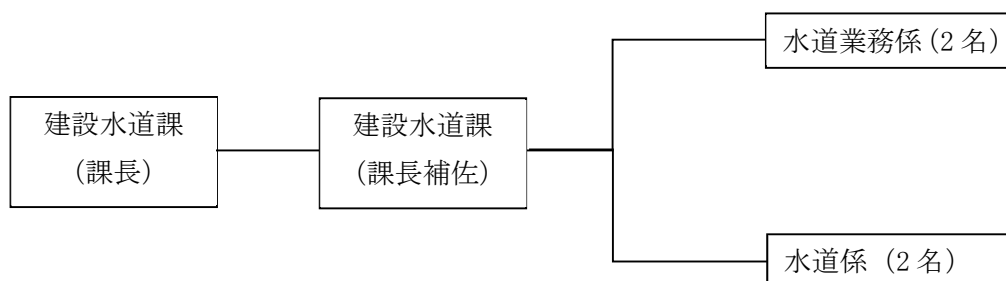
雄武町における現行の料金体系は表 2-2 のとおりです。水道料金は、使用水量に応じた基本料金と超過料金を合算し、これに 100 分の 110 を乗じて得た金額（10 円未満の端数を切り捨てた金額）となります。

表 2-2 料金体系（1 ヶ月分・消費税抜き）

| 用途\区分               | 基本                    |          | 超過                                       |       |
|---------------------|-----------------------|----------|--|-------|
|                     | 水量                    | 料金       | 水量                                       | 料金    |
| 家庭用 13φ             | 10 m <sup>3</sup> まで  | 2,340 円  | 1 m <sup>3</sup> につき                     | 230 円 |
| 家庭用 20φ             | 10 m <sup>3</sup> まで  | 2,360 円  | 1 m <sup>3</sup> につき                     | 230 円 |
| 団体用                 | 10 m <sup>3</sup> まで  | 3,640 円  | 1 m <sup>3</sup> につき                     | 250 円 |
| 営業用                 | 10 m <sup>3</sup> まで  | 3,540 円  | 1 m <sup>3</sup> につき                     | 250 円 |
| 工場用小口径<br>(40mm 以下) | 30 m <sup>3</sup> まで  | 8,610 円  | 1 m <sup>3</sup> につき                     | 210 円 |
| 工場用大口径<br>(40mm 超)  | 100 m <sup>3</sup> まで | 29,380 円 | 1 m <sup>3</sup> ～500 m <sup>3</sup>     | 210 円 |
|                     |                       |          | 501 m <sup>3</sup> ～2,000 m <sup>3</sup> | 200 円 |
|                     |                       |          | 2,001 m <sup>3</sup> ～                   | 190 円 |
| 営農用                 | 70 m <sup>3</sup> まで  | 6,030 円  | 1 m <sup>3</sup> につき                     | 140 円 |
| 浴場用                 | 100 m <sup>3</sup> まで | 5,890 円  | 1 m <sup>3</sup> につき                     | 210 円 |
| 臨時用                 | 10 m <sup>3</sup> まで  | 5,070 円  | 1 m <sup>3</sup> につき                     | 420 円 |
| 船舶用                 |                       |          | 1 m <sup>3</sup> につき                     | 390 円 |

### 4. 組織及び職員数

簡易水道事業は建設水道課が所管しており、令和 7 年 4 月 1 日時点における組織体制は、課長以下 6 名体制となっています。



雄武町建設水道課各係における主な業務の内容は、以下のとおりです。

#### ■水道業務係

- (1) 簡易水道事業及び下水道事業の管理経営並びに下水道事業一般事務に関すること。
- (2) 予算、決算に関すること。
- (3) 簡易水道使用料及び下水道使用料、工事料、手数料、事業負担金等の調定賦課、徴収、減免に関すること。
- (4) 下水道事業における補助及び補償に関すること。
- (5) 用度、物品の購入、出納及び処分に関すること。
- (6) 簡易水道事業及び下水道事業の業務状況公表に関すること。
- (7) 起債及び一時借入金に関すること。
- (8) 簡易水道事業及び下水道事業の総括的な調査統計に関すること。
- (9) 前各号に定めるもののほか、他の係に属さないこと。

#### ■水道係

- (1) 簡易水道事業の工事施工に関すること。
- (2) 給水工事の設計、見積に関すること。
- (3) 簡易水道施設の維持管理に関すること。
- (4) 工事用、施設関係の機械器具の保管に関すること。
- (5) 水道メーターの設置、検針に関すること。
- (6) 給水工事用資材の検定に関すること。
- (7) 給水施設の事故、災害対策の確立に関すること。
- (8) 給水業務に係る調査、計画、統計に関すること。
- (9) その他簡易水道施設等に関すること。

(出典)雄武町役場処務規程

## 5. これまでの経営健全化の取り組み

雄武町が管理・運営する簡易水道事業は、経営基盤の強化を目的に、平成23年度に雄武簡易水道、沢木簡易水道及び幌内簡易水道を事業統合したほか、幌内簡易水道と共同施設により運営していた雄武地区雑用水についても、簡易水道給水区域として整理を行うなど、経営の健全化に取り組んでいます。

### 第3章 現状分析

#### 1. 雄武町の人口推移

雄武町の人口は長年にわたり減少傾向にあり、令和6年度は4,044人と前回の経営戦略策定時である平成28年度の4,581人から537人減少(11.7%減)しています。また、「雄武町人口ビジョン」によると、令和17年度の人口は3,753人まで減少(令和6年度比で7.2%減少)する見通しとなっています。人口の推移をグラフ化すると図3-1のとおりになります。

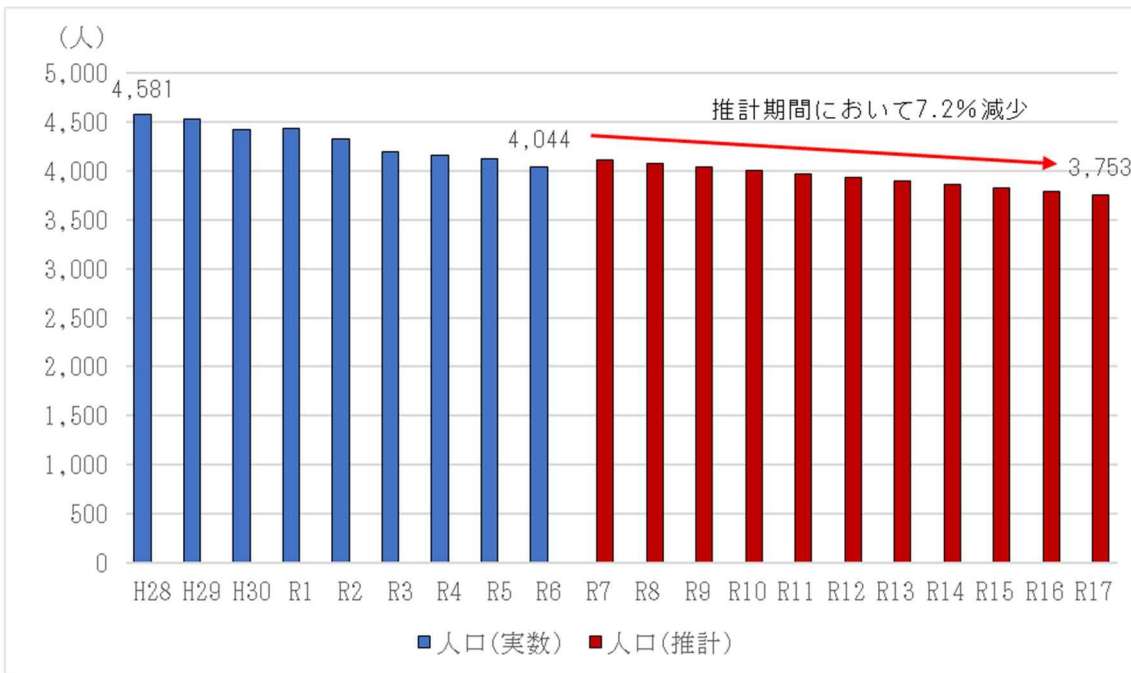


図3-1 雄武町の人口推移 (平成28年度～令和17年度)

表3-1 雄武町の人口 (平成28年度～令和17年度)

| (確定人口) |       |       |       |       |       |       |       |       | (単位:人) |  |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--|
| H28    | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | R5    | R6    |        |  |
| 4,581  | 4,526 | 4,427 | 4,434 | 4,327 | 4,196 | 4,162 | 4,126 | 4,044 |        |  |

| (推計人口) |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       | (単位:人) |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| R7     | R8    | R9    | R10   | R11   | R12   | R13   | R14   | R15   | R16   | R17   |        |
| 4,111  | 4,075 | 4,039 | 4,003 | 3,967 | 3,931 | 3,895 | 3,860 | 3,824 | 3,789 | 3,753 |        |

(出典)雄武町人口ビジョン

## 2. 簡易水道事業の整備状況

普及率は、給水区域内人口に対する給水人口の割合を表したものであり、令和4年度から令和6年度にかけて100%を維持しています。一方で、行政区域内人口の減少に伴い、給水区域内人口及び給水人口はともに減少傾向にあります。

表 3-2 行政区域内人口、給水区域内人口、給水人口、普及率の推移

|         | 単位 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|---------|----|-------|-------|-------|
| 行政区域内人口 | 人  | 4,162 | 4,126 | 4,044 |
| 給水区域内人口 | 人  | 3,764 | 3,735 | 3,654 |
| 給水人口    | 人  | 3,764 | 3,735 | 3,654 |
| 普及率     | %  | 100   | 100   | 100   |

## 3. 給水区域内人口密度

給水区域内人口密度は、給水区域面積に対する給水人口の割合を表したものです。

簡易水道事業における給水区域内人口密度は令和4年度から令和6年度まで減少傾向にあり、今後も給水区域内人口の減少に伴い、給水区域内人口密度が低下することが想定されます。一般に、給水区域内人口密度が低下すると、一人当たりの処理費用の増加につながるようになります。

表 3-3 給水区域内人口密度の推移

|           | 単位   | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|-----------|------|-------|-------|-------|
| 給水人口      | 人    | 3,764 | 3,735 | 3,654 |
| 給水区域面積    | ha   | 967   | 967   | 967   |
| 給水区域内人口密度 | 人/ha | 3.89  | 3.86  | 3.78  |

#### 4. 収入及び支出の内訳

##### ① 総収益（収益的収入）

直近3カ年における総収益の内訳は表3-4のとおりであります。令和6年度において、地方公営企業法の一部を適用したことに伴い、会計制度が官庁会計から企業会計に移行したため、長期前受金戻入などの科目が新たに計上されたことにより、前年度以前と比較して大幅な増加となっています。

令和6年度における総収益の構成比は図3-2の円グラフのとおりであり、主な内訳は、給水収益41.6%、長期前受金戻入27.7%、他会計繰入金24.0%となっています。

表3-4 総収益の内訳

(単位:千円)

|            | 令和4年度   | 令和5年度   | 令和6年度   |
|------------|---------|---------|---------|
| 総収益（収益的収入） | 153,766 | 186,149 | 292,902 |
| 営業収益       | 134,624 | 133,631 | 136,056 |
| 給水収益       | 134,302 | 133,380 | 121,810 |
| その他        | 322     | 251     | 14,246  |
| 営業外収益      | 19,142  | 52,518  | 156,846 |
| 他会計繰入金     | 19,127  | 34,394  | 70,438  |
| 長期前受金戻入    | —       | —       | 81,210  |
| 雑収入        | 15      | 18,124  | 5,198   |

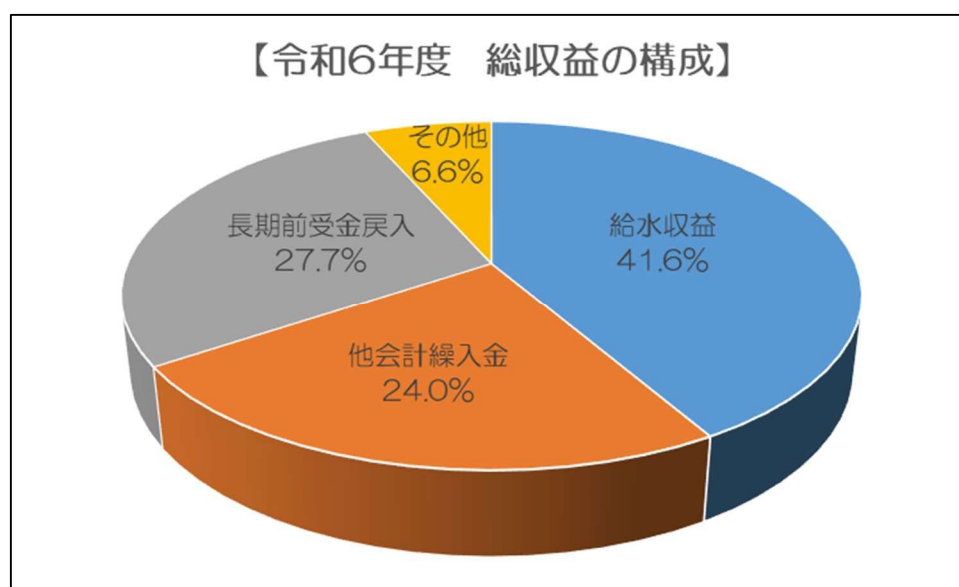


図3-2 令和6年度総収益の構成比

## ② 総費用（収益的支出）

直近3カ年における総費用の内訳は表3-5のとおりであります。総費用においても、令和6年度の地方公営企業法の一部適用に伴い、新たに減価償却費などの科目が計上されたため、前年度以前と比較して大幅な増加となっています。なお、令和4年度よりユーティリティ費を含む包括委託を実施しているため、浄水場に係る動力費、光熱水費及び薬品費は委託料に含まれています。

令和6年度における総費用の構成比は図3-3の円グラフのとおりであり、主な内訳は、減価償却費46.8%、委託料23.7%、職員給与費10.8%となっています。

表3-5 総費用の内訳

(単位:千円)

|            | 令和4年度   | 令和5年度   | 令和6年度   |
|------------|---------|---------|---------|
| 総費用（収益的収支） | 145,140 | 164,578 | 283,460 |
| 営業費用       | 130,599 | 151,075 | 138,278 |
| 職員給与費      | 40,169  | 38,768  | 30,550  |
| 動力費        | 0       | 0       | 184     |
| 通信運搬費      | 1,397   | 1,313   | 1,135   |
| 修繕費        | 2,791   | 9,630   | 11,741  |
| 材料費        | 7,118   | 8,857   | 633     |
| 委託料        | 54,089  | 73,038  | 67,076  |
| その他        | 25,035  | 19,469  | 26,959  |
| 営業外費用      | 14,541  | 13,503  | 145,182 |
| 支払利息       | 14,541  | 13,503  | 12,384  |
| 減価償却費      | —       | —       | 132,798 |

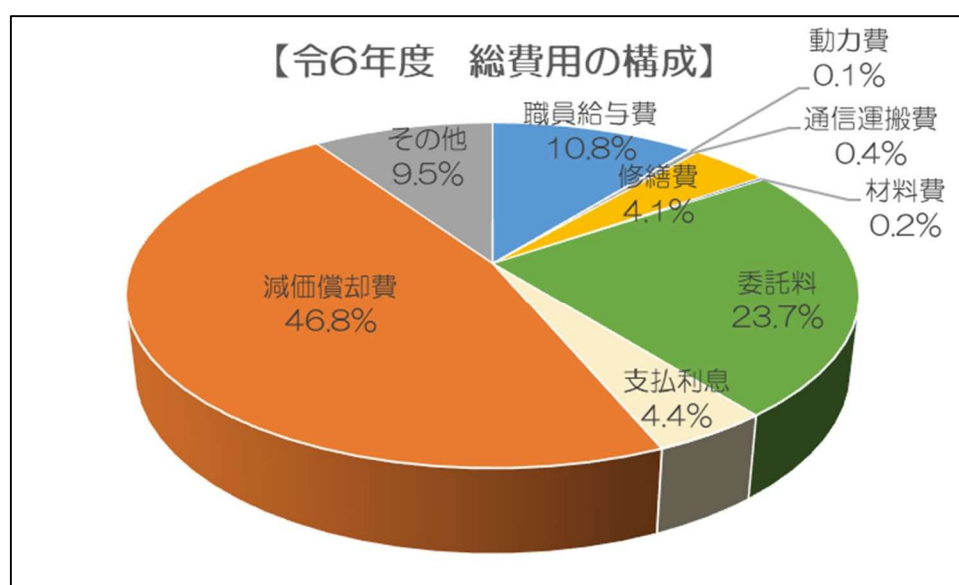


図3-3 令和6年度総費用の構成比

### ③ 資本的収入

直近3カ年における資本的収入の内訳は表3-6のとおりであります。

令和6年度における資本的収入の構成比は図3-4の円グラフのとおりであり、主な内訳は、他会計補助金65.2%、地方債(企業債)26.3%、国庫補助金4.9%となっています。

表3-6 資本的収入の内訳

(単位:千円)

|          | 令和4年度   | 令和5年度   | 令和6年度   |
|----------|---------|---------|---------|
| 資本的収入    | 165,819 | 112,747 | 113,306 |
| 地方債(企業債) | 53,800  | 23,600  | 29,800  |
| 他会計補助金   | 85,386  | 89,147  | 73,905  |
| 国庫補助金    | 13,684  | 0       | 5,553   |
| その他      | 12,949  | 0       | 4,048   |

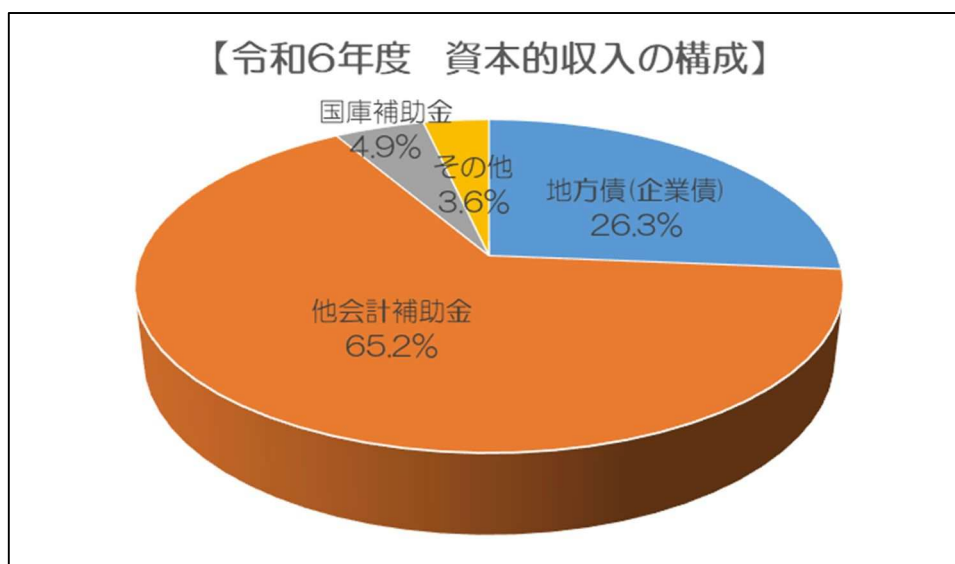


図3-4 令和6年度資本的収入の構成比

#### ④ 資本的支出

直近3カ年における資本的支出の内訳は表3-7のとおりであります。

令和6年度における資本的支出の構成比は図3-5の円グラフのとおりであり、内訳は、地方債償還金60.3%、建設改良費39.7%となっています。

表3-7 資本的支出の内訳

(単位:千円)

|        | 令和4年度   | 令和5年度   | 令和6年度   |
|--------|---------|---------|---------|
| 資本的支出  | 174,161 | 132,092 | 161,957 |
| 建設改良費  | 86,768  | 39,633  | 64,321  |
| 地方債償還金 | 85,386  | 91,556  | 97,636  |
| その他    | 2,007   | 903     | 0       |

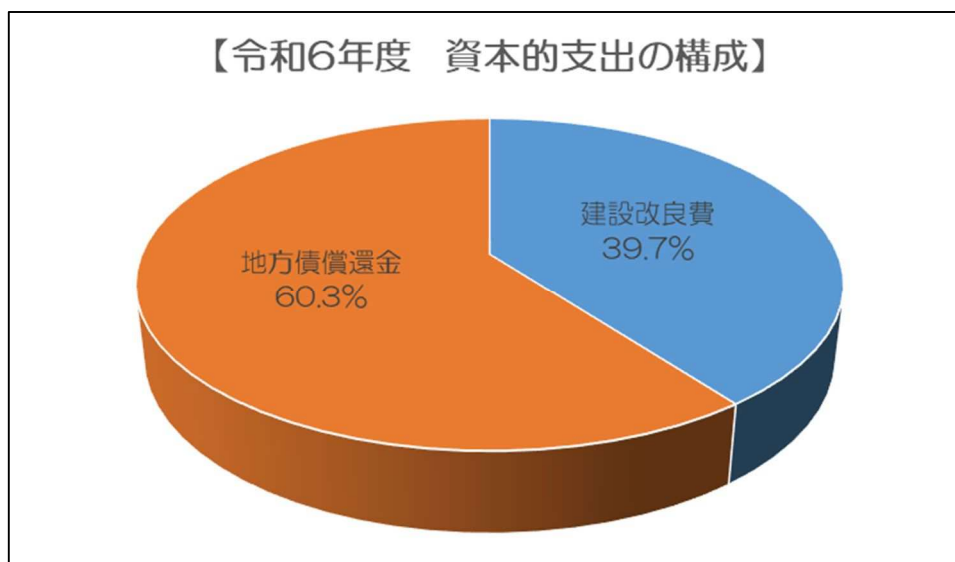


図3-5 令和6年度資本的支出の構成比

## 第4章 経営分析

### 1. 経営比較分析表を用いた分析

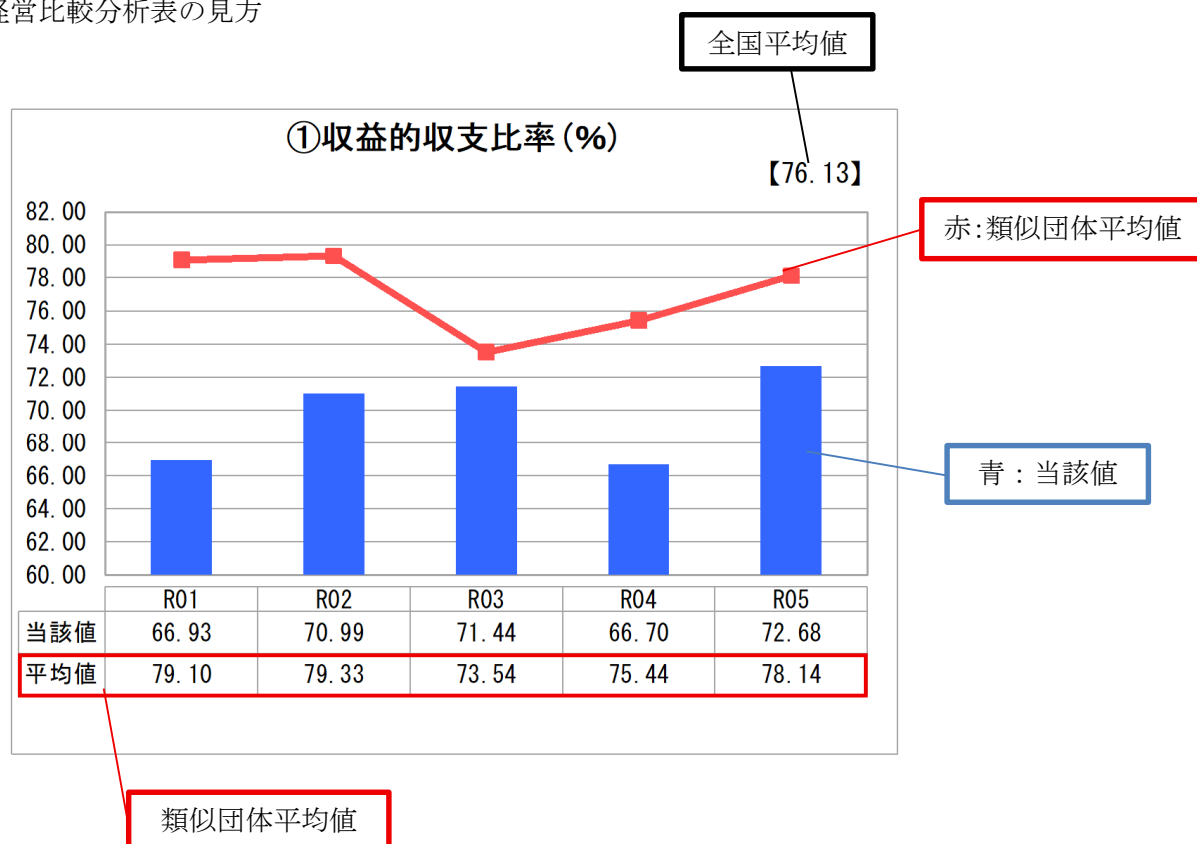
雄武町簡易水道事業における経営の状況を的確に把握するために、「経営比較分析表」を用いて、経営の健全性・効率性、保有する水道施設の規模・能力や老朽化・耐震化の状況について、分析・評価を行います。

なお、評価の基準については、下表のとおり3段階とします。

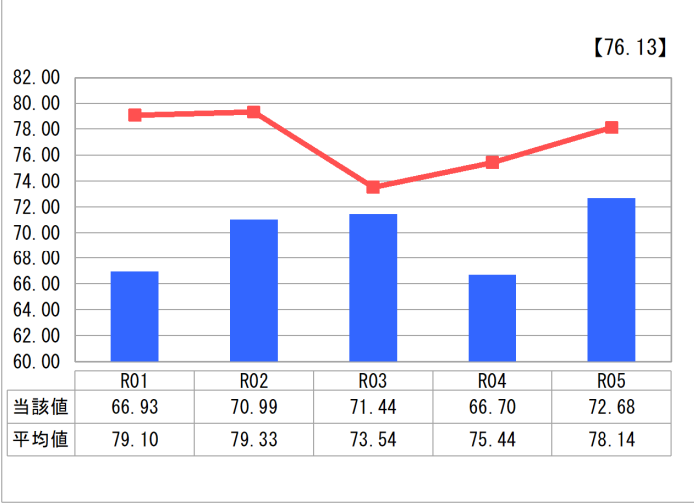
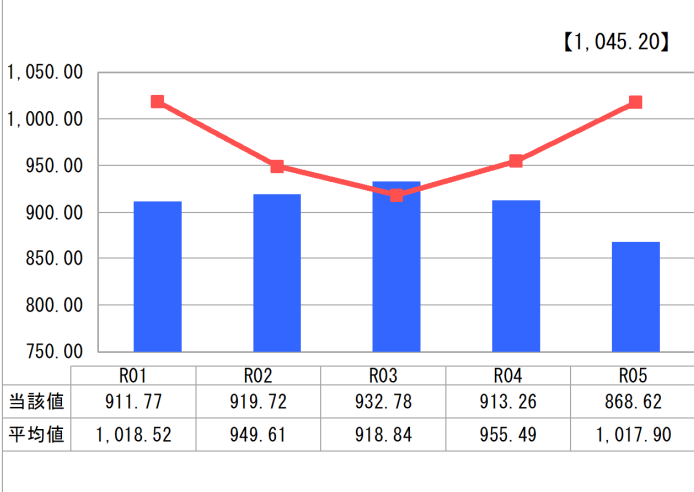
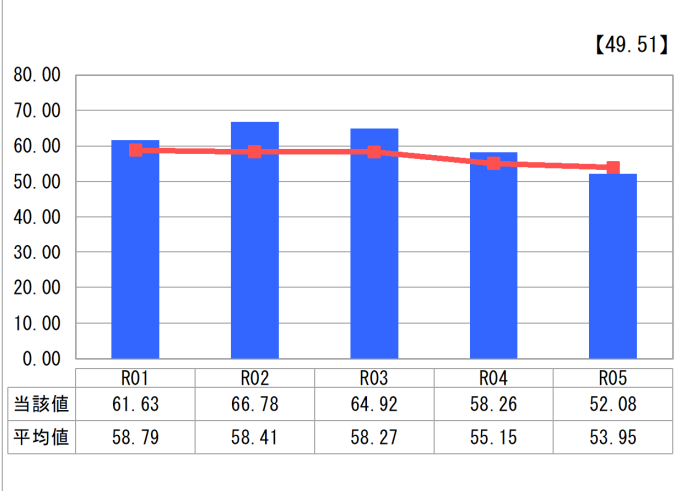
表 4-1 経営比較分析表の評価内容

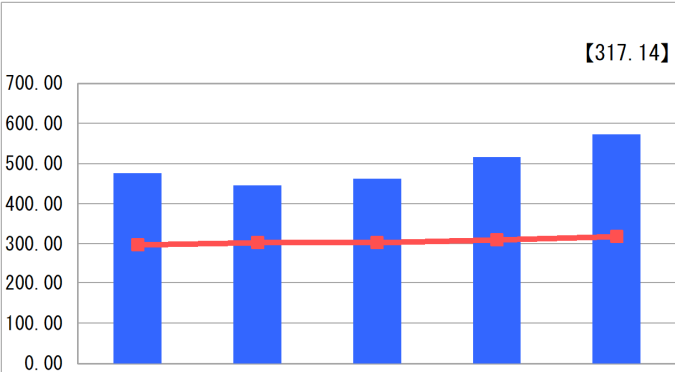
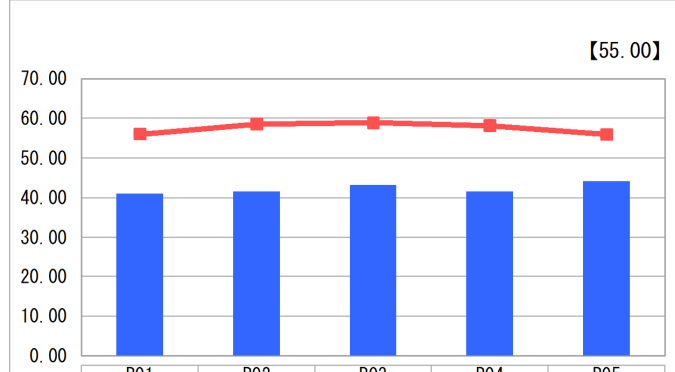
| 評価内容              | 評価 |
|-------------------|----|
| 現状の課題は特になし。       | A  |
| 将来的に悪化する可能性がある。   | B  |
| 改善への取組みを進める必要がある。 | C  |

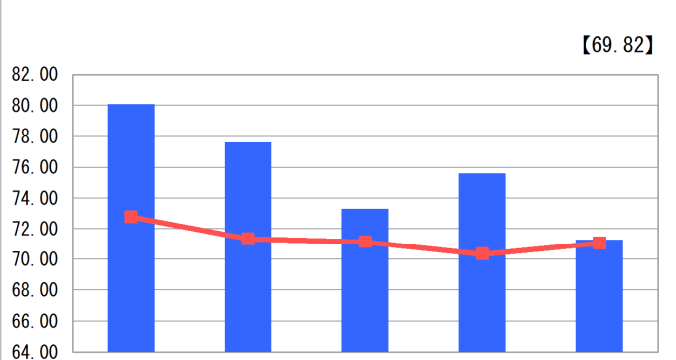
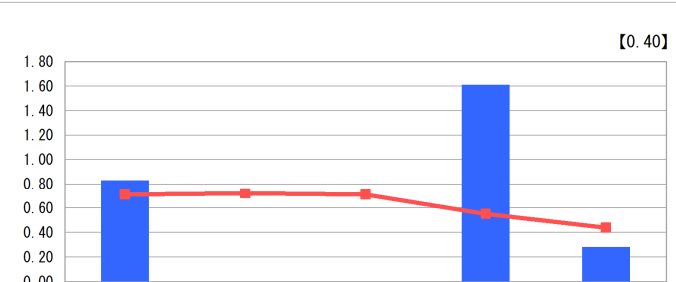
経営比較分析表の見方



※類似団体：給水人口が同規模の事業体

| ① 収益的収支比率 (%)   | 分析内容     |        |        |        |          |     |     |        |        |        |        |        |     |          |        |        |        |          |   |
|---|----------|--------|--------|--------|----------|-----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|-----|----------|--------|--------|--------|----------|---|
|  <p style="text-align: right;">【76.13】</p> <table border="1" data-bbox="247 705 922 779"> <thead> <tr> <th></th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R03</th> <th>R04</th> <th>R05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当該値</td> <td>66.93</td> <td>70.99</td> <td>71.44</td> <td>66.70</td> <td>72.68</td> </tr> <tr> <td>平均値</td> <td>79.10</td> <td>79.33</td> <td>73.54</td> <td>75.44</td> <td>78.14</td> </tr> </tbody> </table>                     |          | R01    | R02    | R03    | R04      | R05 | 当該値 | 66.93  | 70.99  | 71.44  | 66.70  | 72.68  | 平均値 | 79.10    | 79.33  | 73.54  | 75.44  | 78.14    | <p>収益的収支比率は、総費用と地方債償還金がどの程度収益で賄えているかを表す指標です。</p> <p>現状、当該比率は100%を下回っており、類似団体平均値と比較しても低い水準にあります。総収益が総費用を上回っているものの、地方債償還金の財源を一般会計からの繰入金に依存していることから、今後はより一層の支出削減に努める必要があります。</p> <p style="text-align: right;"><b>評価：B</b></p>         |
|   | R01      | R02    | R03    | R04    | R05      |     |     |        |        |        |        |        |     |          |        |        |        |          |   |
| 当該値   | 66.93    | 70.99  | 71.44  | 66.70  | 72.68    |     |     |        |        |        |        |        |     |          |        |        |        |          |   |
| 平均値   | 79.10    | 79.33  | 73.54  | 75.44  | 78.14    |     |     |        |        |        |        |        |     |          |        |        |        |          |   |
| ② 企業債残高対給水収益比率 (%)  | 分析内容     |        |        |        |          |     |     |        |        |        |        |        |     |          |        |        |        |          |   |
|  <p style="text-align: right;">【1,045.20】</p> <table border="1" data-bbox="247 1272 944 1346"> <thead> <tr> <th></th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R03</th> <th>R04</th> <th>R05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当該値</td> <td>911.77</td> <td>919.72</td> <td>932.78</td> <td>913.26</td> <td>868.62</td> </tr> <tr> <td>平均値</td> <td>1,018.52</td> <td>949.61</td> <td>918.84</td> <td>955.49</td> <td>1,017.90</td> </tr> </tbody> </table> |          | R01    | R02    | R03    | R04      | R05 | 当該値 | 911.77 | 919.72 | 932.78 | 913.26 | 868.62 | 平均値 | 1,018.52 | 949.61 | 918.84 | 955.49 | 1,017.90 | <p>企業債残高対給水収益比率は、給水収益に対する企業債残高の比率であり、企業債残高の規模を表す指標です。</p> <p>当該比率に明確な数値基準はないと考えられていますが、現状、当団体の数値は類似団体平均値を下回っており、著しく高い水準にはありません。しかしながら、今後の新たな企業債の借り入れに際しては留意する必要があります。</p> <p style="text-align: right;"><b>評価：B</b></p>             |
|   | R01      | R02    | R03    | R04    | R05      |     |     |        |        |        |        |        |     |          |        |        |        |          |   |
| 当該値   | 911.77   | 919.72 | 932.78 | 913.26 | 868.62   |     |     |        |        |        |        |        |     |          |        |        |        |          |   |
| 平均値   | 1,018.52 | 949.61 | 918.84 | 955.49 | 1,017.90 |     |     |        |        |        |        |        |     |          |        |        |        |          |   |
| ③ 料金回収率 (%)   | 分析内容     |        |        |        |          |     |     |        |        |        |        |        |     |          |        |        |        |          |   |
|  <p style="text-align: right;">【49.51】</p> <table border="1" data-bbox="247 1841 922 1915"> <thead> <tr> <th></th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R03</th> <th>R04</th> <th>R05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当該値</td> <td>61.63</td> <td>66.78</td> <td>64.92</td> <td>58.26</td> <td>52.08</td> </tr> <tr> <td>平均値</td> <td>58.79</td> <td>58.41</td> <td>58.27</td> <td>55.15</td> <td>53.95</td> </tr> </tbody> </table>                 |          | R01    | R02    | R03    | R04      | R05 | 当該値 | 61.63  | 66.78  | 64.92  | 58.26  | 52.08  | 平均値 | 58.79    | 58.41  | 58.27  | 55.15  | 53.95    | <p>料金回収率は、給水に係る費用を給水収益でどの程度賄えているかを表す指標であり、100%を下回っている場合は、不足分が給水収益以外の収入で賄われていることを意味します。</p> <p>現状、当団体の数値は100%を下回っており、類似団体平均値と比較しても低い水準にあることから、今後は料金改定も視野に入れつつ、料金回収率の向上に努める必要があります。</p> <p style="text-align: right;"><b>評価：C</b></p> |
|   | R01      | R02    | R03    | R04    | R05      |     |     |        |        |        |        |        |     |          |        |        |        |          |   |
| 当該値   | 61.63    | 66.78  | 64.92  | 58.26  | 52.08    |     |     |        |        |        |        |        |     |          |        |        |        |          |   |
| 平均値   | 58.79    | 58.41  | 58.27  | 55.15  | 53.95    |     |     |        |        |        |        |        |     |          |        |        |        |          |   |

| ④ 給水原価 (円)   | 分析内容   |        |        |        |        |     |     |        |        |        |        |        |     |        |        |        |        |        |  |
|--|--------|--------|--------|--------|--------|-----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--|
| <div style="text-align: right;">【317.14】</div>  <table border="1" data-bbox="247 739 925 828"> <thead> <tr> <th></th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R03</th> <th>R04</th> <th>R05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当該値</td> <td>476.01</td> <td>445.66</td> <td>462.18</td> <td>516.40</td> <td>573.25</td> </tr> <tr> <td>平均値</td> <td>298.25</td> <td>303.28</td> <td>303.81</td> <td>310.26</td> <td>318.99</td> </tr> </tbody> </table> |        | R01    | R02    | R03    | R04    | R05 | 当該値 | 476.01 | 445.66 | 462.18 | 516.40 | 573.25 | 平均値 | 298.25 | 303.28 | 303.81 | 310.26 | 318.99 | <p>給水原価は有収水量1m<sup>3</sup>当たりの給水を行うのにどれだけの費用がかかっているかを表す指標です。</p> <p>当該比率に明確な数値基準はないと考えられていますが、現状、当団体の数値は類似団体平均値を大幅に上回っており、高い水準となっています。地理的要因などの影響で維持管理費が高額となっていることが要因であることから、給水原価を減少させることは容易ではありませんが、今後は維持管理費の節減や投資の効率化など経営改善の検討をする必要があります。</p> <p style="text-align: right;"><b>評価：B</b></p> |
|  | R01    | R02    | R03    | R04    | R05    |     |     |        |        |        |        |        |     |        |        |        |        |        |  |
| 当該値  | 476.01 | 445.66 | 462.18 | 516.40 | 573.25 |     |     |        |        |        |        |        |     |        |        |        |        |        |  |
| 平均値  | 298.25 | 303.28 | 303.81 | 310.26 | 318.99 |     |     |        |        |        |        |        |     |        |        |        |        |        |  |
| ⑤ 施設利用率 (%)  | 分析内容   |        |        |        |        |     |     |        |        |        |        |        |     |        |        |        |        |        |  |
| <div style="text-align: right;">【55.00】</div>  <table border="1" data-bbox="247 1411 925 1500"> <thead> <tr> <th></th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R03</th> <th>R04</th> <th>R05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当該値</td> <td>41.00</td> <td>41.54</td> <td>43.22</td> <td>41.60</td> <td>44.06</td> </tr> <tr> <td>平均値</td> <td>56.04</td> <td>58.52</td> <td>58.88</td> <td>58.16</td> <td>55.90</td> </tr> </tbody> </table>        |        | R01    | R02    | R03    | R04    | R05 | 当該値 | 41.00  | 41.54  | 43.22  | 41.60  | 44.06  | 平均値 | 56.04  | 58.52  | 58.88  | 58.16  | 55.90  | <p>施設利用率は一日配水能力に対する一日平均給水量の割合を表すものであり、施設の利用状況を判断する上で重要な指標です。</p> <p>一般的には高い数値が望まれますが、現状、当団体の数値は類似団体平均値を下回っています。施設の見直しが求められる一方で、配水区域が広大であることから施設の統廃合は容易ではありません。そのため、将来の施設更新に際しては、将来の水需要予測に基づいた適切な施設能力を検討していく必要があります。</p> <p style="text-align: right;"><b>評価：B</b></p>                        |
|  | R01    | R02    | R03    | R04    | R05    |     |     |        |        |        |        |        |     |        |        |        |        |        |  |
| 当該値  | 41.00  | 41.54  | 43.22  | 41.60  | 44.06  |     |     |        |        |        |        |        |     |        |        |        |        |        |  |
| 平均値  | 56.04  | 58.52  | 58.88  | 58.16  | 55.90  |     |     |        |        |        |        |        |     |        |        |        |        |        |  |

| ⑥ 有収率 (%)   | 分析内容  |       |       |       |       |     |     |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |  |
|---|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| <div style="text-align: right;">【69.82】</div>  <table border="1" data-bbox="256 685 935 775"> <thead> <tr> <th></th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R03</th> <th>R04</th> <th>R05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当該値</td> <td>80.05</td> <td>77.62</td> <td>73.29</td> <td>75.61</td> <td>71.26</td> </tr> <tr> <td>平均値</td> <td>72.78</td> <td>71.33</td> <td>71.15</td> <td>70.34</td> <td>71.08</td> </tr> </tbody> </table> |       | R01   | R02   | R03   | R04   | R05 | 当該値 | 80.05 | 77.62 | 73.29 | 75.61 | 71.26 | 平均値 | 72.78 | 71.33 | 71.15 | 70.34 | 71.08 | <p>有収率は配水量に対する有収水量の割合を表す指標であり、100%に近いほど施設の稼働状況が収益に反映されているといえます。</p> <p>当団体の数値は年々減少傾向にあり、主な要因は漏水による有収水量の減少であると考えられることから、今後は計画的な漏水調査・修繕を実施し、有収率の向上を図っていく必要があります。</p> <p style="text-align: right;"><b>評価：C</b></p>   |
|   | R01   | R02   | R03   | R04   | R05   |     |     |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |  |
| 当該値   | 80.05 | 77.62 | 73.29 | 75.61 | 71.26 |     |     |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |  |
| 平均値   | 72.78 | 71.33 | 71.15 | 70.34 | 71.08 |     |     |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |  |
| ⑦ 管路更新率 (%)   | 分析内容  |       |       |       |       |     |     |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |  |
| <div style="text-align: right;">【0.40】</div>  <table border="1" data-bbox="256 1267 935 1357"> <thead> <tr> <th></th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R03</th> <th>R04</th> <th>R05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当該値</td> <td>0.83</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>1.61</td> <td>0.28</td> </tr> <tr> <td>平均値</td> <td>0.71</td> <td>0.72</td> <td>0.71</td> <td>0.55</td> <td>0.44</td> </tr> </tbody> </table>         |       | R01   | R02   | R03   | R04   | R05 | 当該値 | 0.83  | 0.00  | 0.00  | 1.61  | 0.28  | 平均値 | 0.71  | 0.72  | 0.71  | 0.55  | 0.44  | <p>管路更新率は管路延長に対する更新された管路延長の割合を表す指標です。</p> <p>総管路延長は約81kmであり、1979年以前に布設された管路の割合が31.6%と最も高く、経過年数40年以上の管路が全体の35.2%を占めています。老朽配水管の更新は補助事業により順次進めていくものの、全ての管路の更新には多額の費用と期間が必要になることから、過大投資を避け、経営状況を注視しながら実施する必要があります。</p> <p style="text-align: right;"><b>評価：C</b></p> |
|   | R01   | R02   | R03   | R04   | R05   |     |     |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |  |
| 当該値   | 0.83  | 0.00  | 0.00  | 1.61  | 0.28  |     |     |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |  |
| 平均値   | 0.71  | 0.72  | 0.71  | 0.55  | 0.44  |     |     |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |  |

## 2. 現状分析により認識された経営課題

現状分析の結果、雄武町簡易水道事業が直面している経営上の主な課題は、以下のとおりと考えます。

### (1) 水道施設の老朽化及び更新投資財源の確保

雄武町の簡易水道事業は、昭和 33 年度の供用開始から 67 年以上が経過し、水道施設の老朽化対策が課題となっています。現在、補助事業を活用しながら管路の更新を進めていますが、法定耐用年数を経過した管路が全体の 35.2%を占めており、管路更新率は類似団体と比較して低い水準にあります。今後は、令和 5 年度に策定したアセットマネジメント計画をもとに、経過年数や路線の重要度を考慮しながら、計画的な更新を推進していく必要があります。

一方、財源においては、建設改良費の大部分を企業債に依存している状況にあります。将来的に建設改良費が増加することを考慮すると、企業債残高の増加も懸念されることから、将来世代への負担が過度に高まらないよう、可能な限り企業債の発行抑制に努める必要があります。

### (2) 有収率の減少

老朽化した配水管からの漏水などの影響により、有収率は年々減少傾向にあります。今後は、これまで実施してきた漏水の調査・修繕を計画的に進めるとともに、令和 7 年度に予定しているスマートメーターの導入を通じて、宅内漏水の早期発見・対応を図り、有収率の向上に努める必要があります。

### (3) 経営の健全化

人口減少に加え、節水意識の浸透や節水型機器のさらなる普及等により、1人当たりの使用水量の減少とともに、給水収益も減少していくことが予想されます。加えて、料金回収率は 100%を下回っており、供給単価が給水原価を賄っていない状況にあります。一方で、本町の水道料金は、北海道内でも比較的高い水準にあることから、料金改定については慎重な検討を要するところです。また、地理的要因の観点から給水原価の削減は困難であるため、有収率の向上を通じて料金回収率の改善に努める必要があります。

### (4) その他

水道は住民生活に欠かすことのできないライフラインであり、上記 (1) ～ (3) で述べたような厳しい経営環境下においても、安全な水道サービスを将来にわたって安定的に提供し続けることが重要な使命です。今後も、北海道や雄武町の防災計画等との整合を図り、防災・安全対策を講じていく必要があります。

## 第5章 将来の事業環境

### 1. 給水人口の予測

給水人口の予測にあたっては、「雄武町人口ビジョン」の数値を行政区域内人口として採用し、これをもとに給水区域内人口を予測し、「給水区域内人口×普及率」の計算式により給水人口を算出しました。

普及率については、平成26年度以降100%を維持している実績を踏まえ、令和7年度以降も100%を維持し続けるものとしています。

以上の結果、給水人口は行政区域内人口の減少に伴い減少推移となり、令和17年度の給水人口は3,468人となる見通しです。

表 5-1 給水人口の予測

|        | 給水区域内人口<br>(人) | 普及率<br>(%) | 給水人口<br>(人) | 備考  |
|--------|----------------|------------|-------------|-----|
| 令和6年度  | 3,654          | 100        | 3,654       | 実績値 |
| 令和7年度  | 3,744          | 100        | 3,744       | 推計値 |
| 令和8年度  | 3,717          | 100        | 3,717       | 〃   |
| 令和9年度  | 3,690          | 100        | 3,690       | 〃   |
| 令和10年度 | 3,663          | 100        | 3,663       | 〃   |
| 令和11年度 | 3,635          | 100        | 3,635       | 〃   |
| 令和12年度 | 3,607          | 100        | 3,607       | 〃   |
| 令和13年度 | 3,580          | 100        | 3,580       | 〃   |
| 令和14年度 | 3,552          | 100        | 3,552       | 〃   |
| 令和15年度 | 3,524          | 100        | 3,524       | 〃   |
| 令和16年度 | 3,496          | 100        | 3,496       | 〃   |
| 令和17年度 | 3,468          | 100        | 3,468       | 〃   |

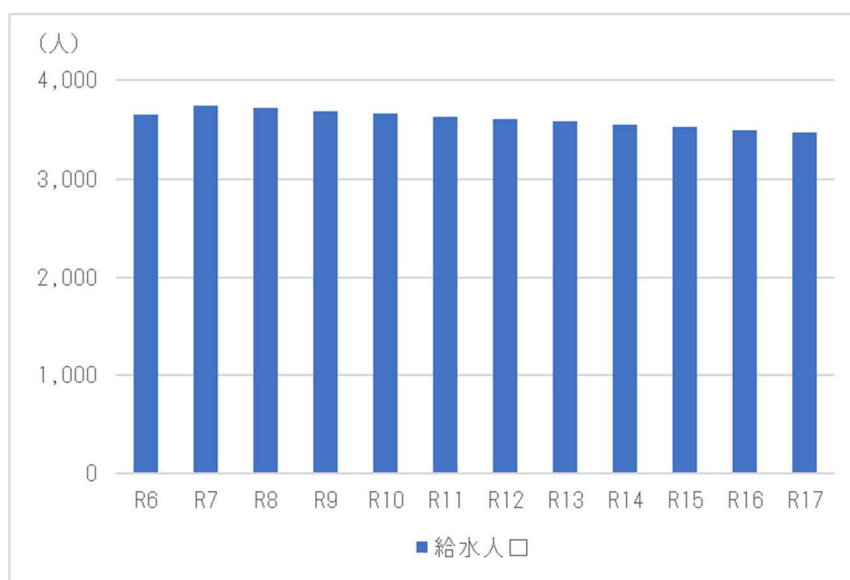


図 5-1 給水人口の推移

## 2. 水需要の予測

### (1) 有収水量の予測

有収水量の予測は、令和 5 年度に策定したアセットマネジメント計画で推計した値を使用しており、詳細については、以下のとおりであります。

家庭用一日平均給水量は、一人当たりの平均使用水量に給水人口を乗じて算出します。一人当たりの平均使用水量は過去 10 年間の最大値（192  $\text{m}^3$ /人/日）を採用し、将来値を一定としました。

営業用一日平均使用水量は、新型コロナウイルス流行前（H25 年度～R1 年度）の最小値（82  $\text{m}^3$ /日）を採用し、将来値を一定としました。

団体用一日平均使用水量は、過去 10 年間の最大値（170  $\text{m}^3$ /日）を採用し、将来値を一定としました。

工場用一日平均使用水量は、時系列傾向分析により将来値を算出しました。

営農用一日平均使用水量は、過去 10 年間の平均値（33  $\text{m}^3$ /日）を採用し、将来値を一定としました。

浴場用一日平均使用水量は、新型コロナウイルス流行前（H25 年度～R1 年度）の平均値（52  $\text{m}^3$ /日）を採用し、将来値を一定としました。

臨時用一日平均使用水量は、過去 10 年間の最大値を四捨五入した値（1  $\text{m}^3$ /日）を採用し、将来値を一定としました。

表 5-2 有収水量の予測

(単位： $\text{m}^3$ /日)

|     | R6<br>(実績値) | R7  | R8  | R9  | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 | R16 | R17 |
|-----|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 家庭用 | 678         | 677 | 662 | 647 | 633 | 620 | 606 | 592 | 578 | 565 | 552 | 538 |
| 営業用 | 71          | 82  | 82  | 82  | 82  | 82  | 82  | 82  | 82  | 82  | 82  | 82  |
| 団体用 | 185         | 170 | 170 | 170 | 170 | 170 | 170 | 170 | 170 | 170 | 170 | 170 |
| 工場用 | 203         | 197 | 195 | 192 | 190 | 188 | 186 | 184 | 182 | 180 | 179 | 177 |
| 営農用 | 32          | 33  | 33  | 33  | 33  | 33  | 33  | 33  | 33  | 33  | 33  | 33  |
| 浴場用 | 39          | 52  | 52  | 52  | 52  | 52  | 52  | 52  | 52  | 52  | 52  | 52  |
| 臨時用 | 1           | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   |

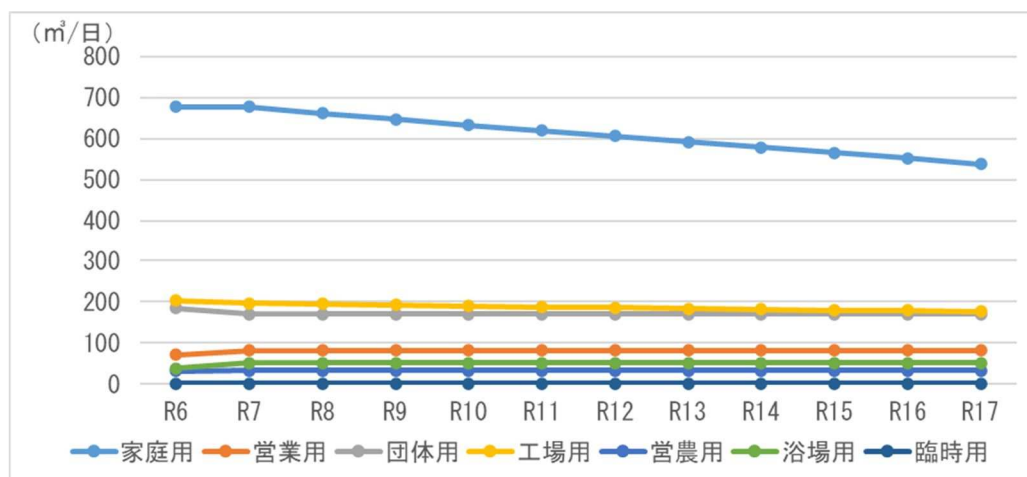


図 5-2 有収水量の推移

(2) 一日平均給水量及び一日最大給水量の予測

一日平均給水量は、有収水量を有収率で除して算出します。有収率は将来的に全国平均値(83.0%)になるように設定しました。

一日最大給水量は、一日平均給水量を負荷率で除して算出します。負荷率は過去10年間の最低値(69.64%)を採用し、将来値を一定としました。

表 5-3 一日平均給水量及び一日最大給水量の予測

|        | 有収率 (%) | 一日平均給水量 (m <sup>3</sup> /日) | 負荷率 (%) | 一日最大給水量 (m <sup>3</sup> /日) | 備考  |
|--------|---------|-----------------------------|---------|-----------------------------|-----|
| 令和6年度  | 66.74   | 1,809                       | 84.38   | 2,144                       | 実績値 |
| 令和7年度  | 77.83   | 1,557                       | 69.64   | 2,236                       | 推計値 |
| 令和8年度  | 78.57   | 1,520                       | 69.64   | 2,183                       | 〃   |
| 令和9年度  | 79.30   | 1,483                       | 69.64   | 2,130                       | 〃   |
| 令和10年度 | 80.04   | 1,450                       | 69.64   | 2,082                       | 〃   |
| 令和11年度 | 80.78   | 1,417                       | 69.64   | 2,035                       | 〃   |
| 令和12年度 | 81.52   | 1,385                       | 69.64   | 1,988                       | 〃   |
| 令和13年度 | 82.26   | 1,353                       | 69.64   | 1,943                       | 〃   |
| 令和14年度 | 83.00   | 1,323                       | 69.64   | 1,899                       | 〃   |
| 令和15年度 | 83.00   | 1,305                       | 69.64   | 1,873                       | 〃   |
| 令和16年度 | 83.00   | 1,286                       | 69.64   | 1,847                       | 〃   |
| 令和17年度 | 83.00   | 1,269                       | 69.64   | 1,822                       | 〃   |

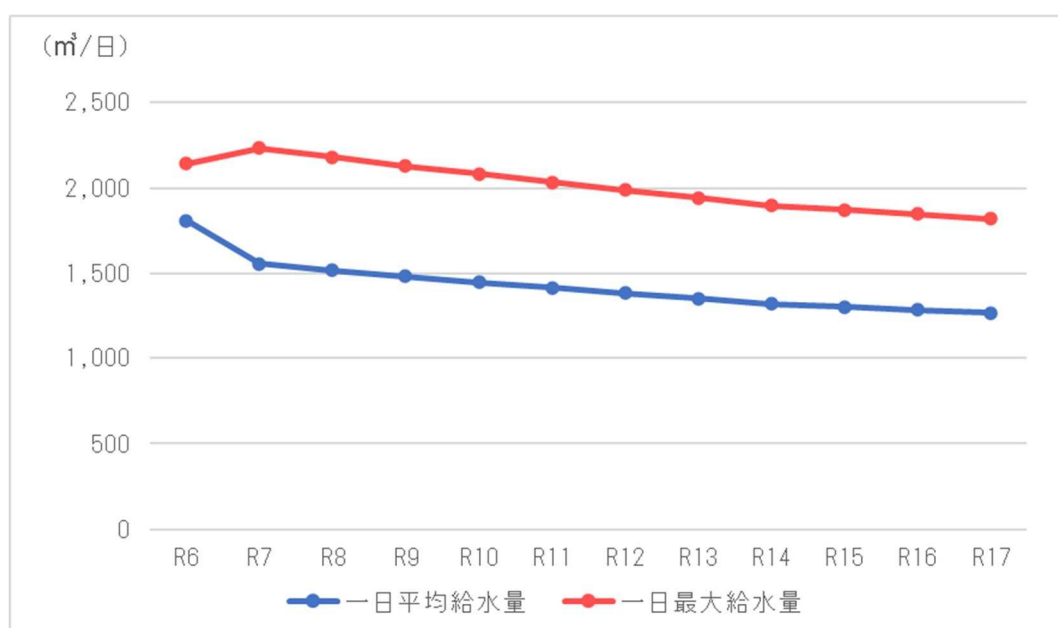


図 5-3 一日平均給水量及び一日最大給水量の推移

### 3. 料金収入の見通し

料金収入については、過去の実績から有収水量と供給単価を推計し、推計した有収水量と供給単価を乗じて料金収入を算出しました。給水人口の減少に伴い有収水量が減少傾向であることから、料金収入についても同様に減少傾向で推移する見通しです。

表 5-4 料金収入の見通し

|                | 一日平均給水量<br>( $\text{m}^3/\text{日}$ ) | 年間<br>日数 | 年間配水量<br>( $\text{千m}^3$ ) | 有収率<br>(%) | 年間有収水量<br>( $\text{千m}^3$ ) | 供給単価<br>( $\text{円}/\text{m}^3$ ) | 年間料金収入<br>(千円) |
|----------------|--------------------------------------|----------|----------------------------|------------|-----------------------------|-----------------------------------|----------------|
| 令和6年度<br>(実績値) | 1,809                                | 365      | 660,285                    | 66.7       | 440,674                     | 275.9                             | 121,810        |
| 令和7年度          | 1,557                                | 365      | 568,305                    | 77.8       | 442,312                     | 275.9                             | 122,012        |
| 令和8年度          | 1,520                                | 365      | 554,800                    | 78.6       | 435,906                     | 275.9                             | 120,245        |
| 令和9年度          | 1,483                                | 366      | 542,778                    | 79.3       | 430,423                     | 275.9                             | 118,732        |
| 令和10年度         | 1,450                                | 365      | 529,250                    | 80.0       | 423,612                     | 275.9                             | 116,853        |
| 令和11年度         | 1,417                                | 365      | 517,205                    | 80.8       | 417,798                     | 275.9                             | 115,250        |
| 令和12年度         | 1,385                                | 365      | 505,525                    | 81.5       | 412,104                     | 275.9                             | 113,679        |
| 令和13年度         | 1,353                                | 366      | 495,198                    | 82.3       | 407,350                     | 275.9                             | 112,367        |
| 令和14年度         | 1,323                                | 365      | 482,895                    | 83.0       | 400,803                     | 275.9                             | 110,561        |
| 令和15年度         | 1,305                                | 365      | 476,325                    | 83.0       | 395,350                     | 275.9                             | 109,057        |
| 令和16年度         | 1,286                                | 365      | 469,390                    | 83.0       | 389,594                     | 275.9                             | 107,469        |
| 令和17年度         | 1,269                                | 366      | 464,454                    | 83.0       | 385,497                     | 275.9                             | 106,339        |

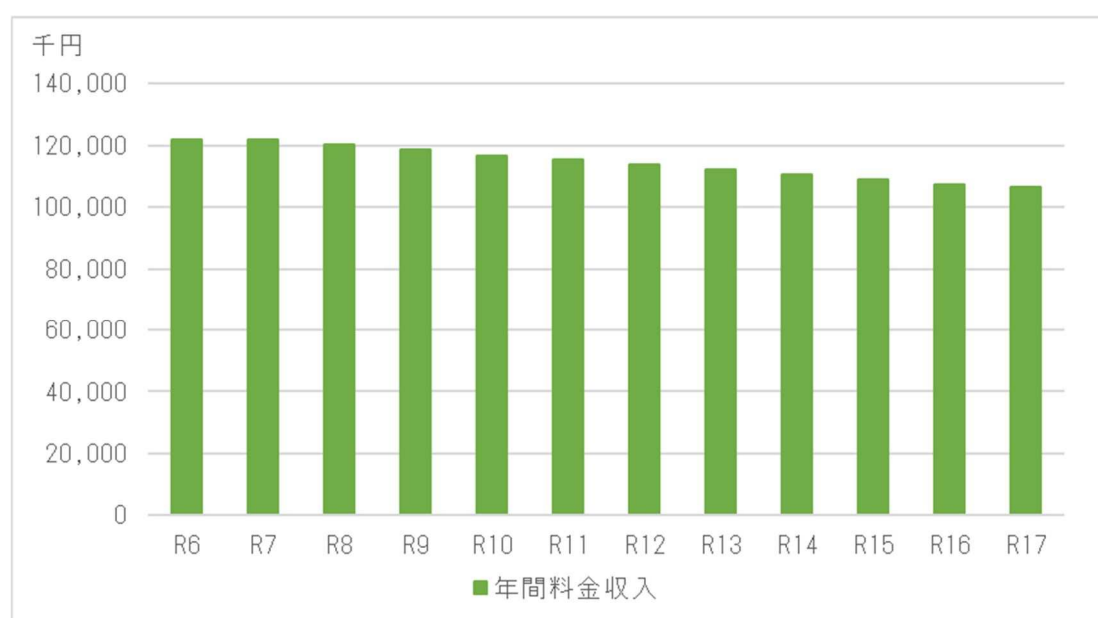


図 5-4 料金収入の推移

#### 4. 施設の見通し

持続可能な水道事業を実現するために、中長期的な視点に立ち、水道施設のライフサイクル全体にわたって、水道施設を管理運営する体系化された実践活動であるアセットマネジメント計画を令和5年度に策定しました。アセットマネジメント計画で整理した土木・建築構造物、機械電気設備、管路の健全度を図5-5に示します。健全度の判定は、今後更新を実施しなかった場合の健全度と、これまでの使用実績や他事業体の事例を参考に設定した更新基準年<sup>※1</sup>で更新する場合の健全度に分けて整理しました。更新を実施しなかった場合は年々健全資産<sup>※2</sup>が減少していき、経年化資産<sup>※3</sup>及び老朽化資産<sup>※4</sup>が増加していきます。水道施設の健全度を維持するためには、アセットマネジメント計画に基づき、効率的かつ効果的な水道施設の更新が重要となります。

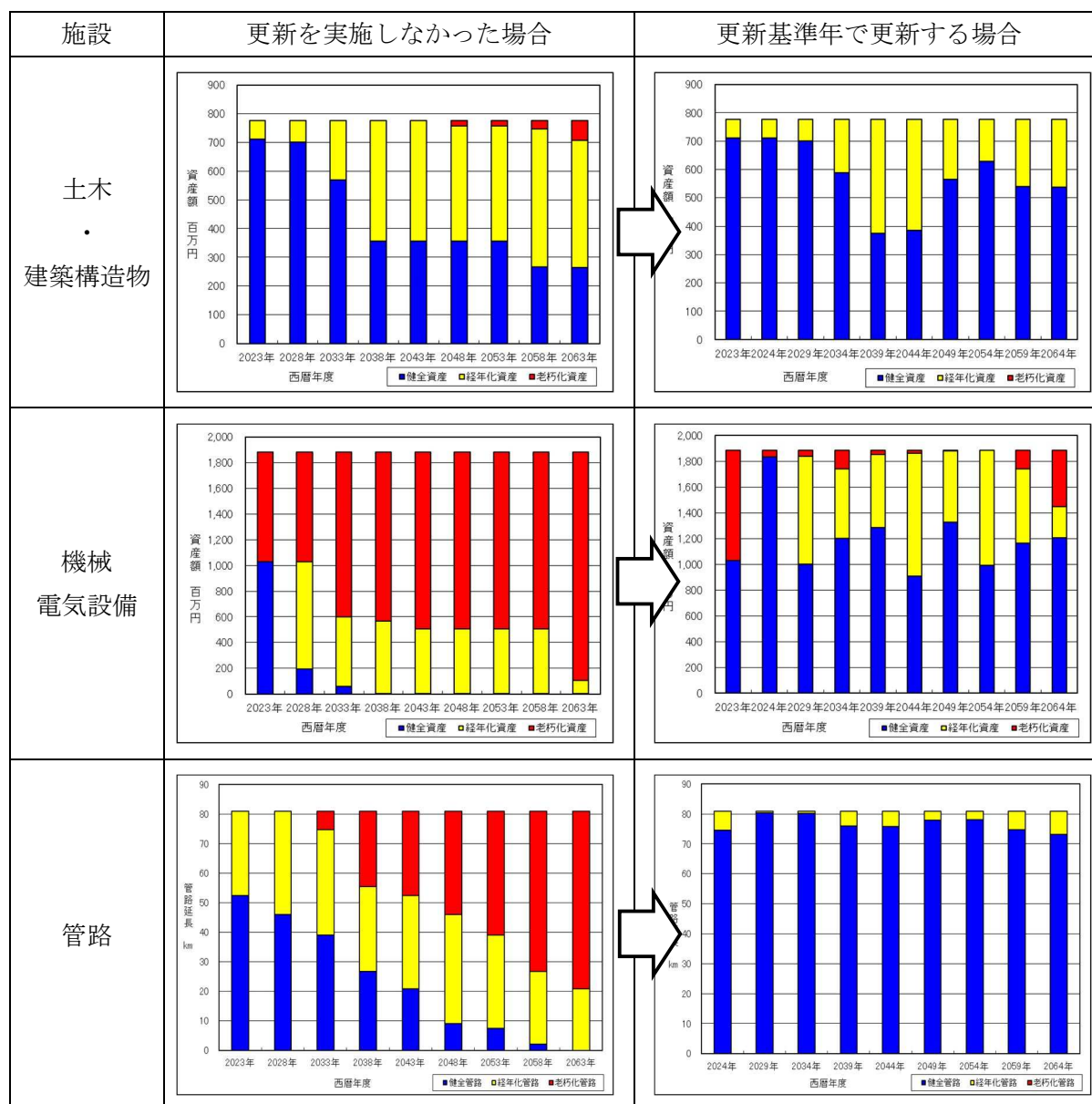


図5-5 土木・建築構造物、機械電気設備、管路の健全度の推移

- ※1 更新基準年…『更新基準の設定事例（国土交通省）』に基づき、構造物及び設備の更新基準を建築 70 年、土木 73 年、電気 25 年、機械 24 年、計装 20 年と設定する。管路は管種ごとに更新基準年数を設定する。
- ※2 健全資産 …法定耐用年数以内の資産
- ※3 経年化資産…法定耐用年数から 1.5 倍以内の資産
- ※4 老朽化資産…法定耐用年数の 1.5 倍を超過する資産

## 5. 組織の見通し

大幅な給水規模拡大等を想定していないため、組織については現状を維持する方針です。

## 第6章 経営の基本方針

「第6期雄武町総合計画」では、将来像として「～郷土愛で築く～ 次世代へ躍進するまち・雄武」を掲げています。また、「雄武町水道ビジョン」においては、「次世代へつなぐ安心・安全・快適な雄武の水道」を将来像に掲げ、具体的な目標を「安全」「強靱」「持続」の3つの観点から具体的な目標を定めています。これらにあわせた以下の3つの柱を基本方針として、事業運営を行っていきます。

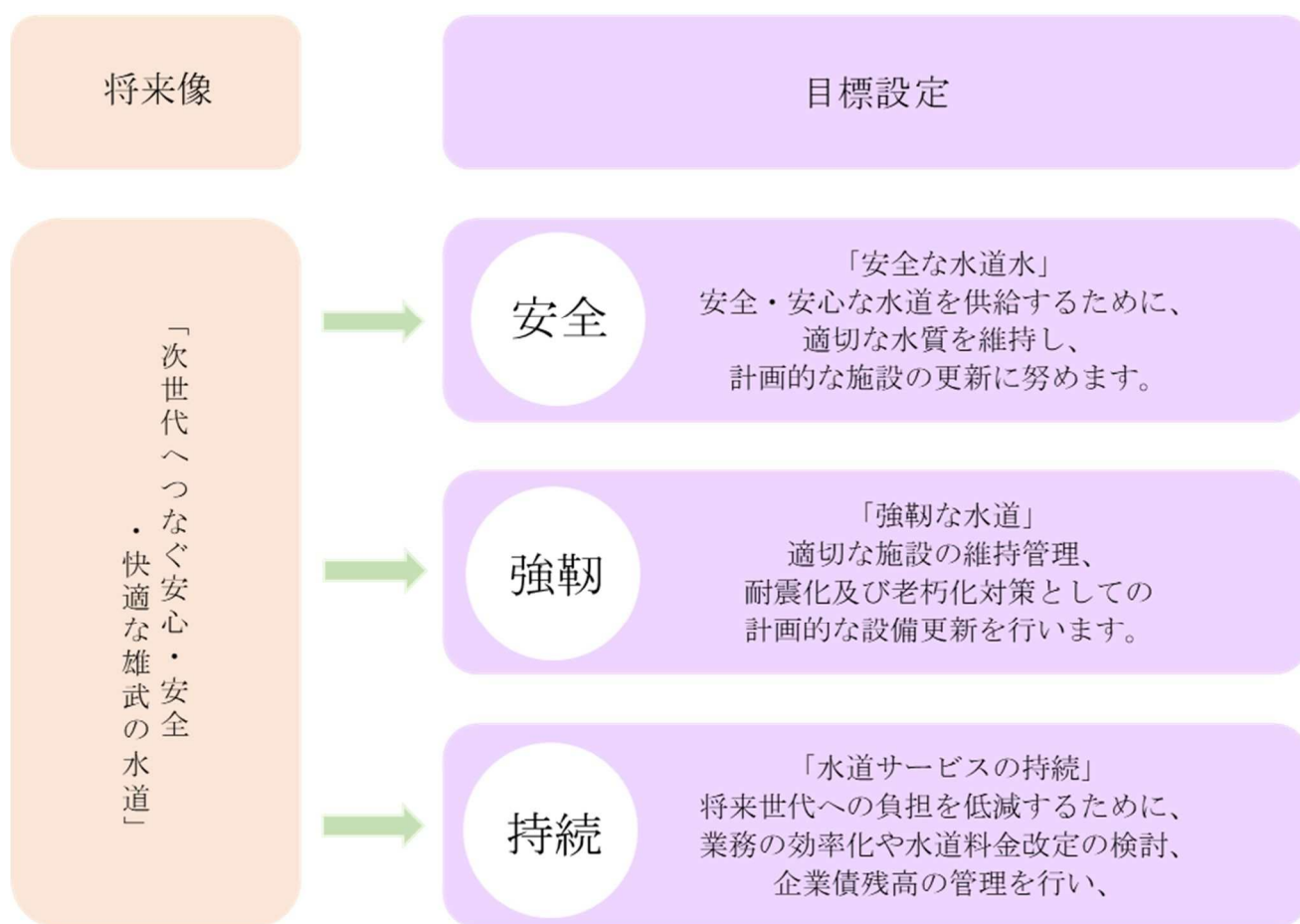


図 6-1 経営戦略における経営の基本方針

## 第7章 投資・財政計画（収支計画）

### 1. 投資計画

投資計画については、アセットマネジメント計画及び水道ビジョンに基づき、次のとおり整理しました。今後は経営課題である水道施設の老朽化対策に取り組むものとし、国庫補助金等を有効に活用しながら、法定耐用年数を経過した管路や老朽化している施設の更新を経過年数や路線の重要度を考慮した上で計画的に推進します。

これらの施設更新を通じて、有収率の向上を図るとともに、類似団体と比較して低水準にある管路更新率の向上にも取り組んでまいります。

表 7-1 投資計画

千円（税込み）

|         | R8                  | R9      | R10     | R11     | R12     | R13     | R14     | R15     | R16     | R17     |         |
|---------|---------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ■主要事業   |                     |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 1       | 危機管理マニュアル・BCP計画策定事業 |         |         | 17,950  |         |         |         |         |         |         |         |
| 2       | 浄水場耐震診断調査事業         |         |         |         |         | 108,110 |         |         |         |         |         |
| 3       | 浄水場排水処理整備事業         |         |         |         | 11,080  | 33,350  |         |         |         |         |         |
| 4       | 配水池更新事業             | 32,000  | 140,100 | 480,990 |         |         |         |         |         |         |         |
| 5       | 送水管更新事業             | 48,500  | 12,800  |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 6       | 管路更新事業              |         |         | 67,130  | 67,730  | 68,370  | 69,040  | 69,740  | 68,402  | 68,656  | 68,842  |
| 7       | 浄水場設備更新事業           | 222,900 | 180,030 | 206,540 | 181,550 | 182,380 | 183,250 | 184,160 | 196,462 | 194,446 | 194,810 |
| 8       | 保安・防犯事業             |         | 11,000  | 13,430  | 13,550  | 13,670  | 13,810  | 13,950  | 13,682  | 13,732  | 13,769  |
| ■その他事業  |                     |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 1       | 老朽消火栓更新事業           | 7,600   | 9,600   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   |
| 2       | 仕切弁筐補修他小工事事業        | 1,300   | 1,300   | 1,300   | 1,300   | 1,300   | 1,300   | 1,300   | 1,300   | 1,300   | 1,300   |
| 3       | 量水器等新設・更新事業         | 19,950  | 18,850  | 20,750  | 22,250  | 22,250  | 22,250  | 22,250  | 22,250  | 22,250  | 22,250  |
| 4       | 備品購入事業              | 3,465   |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 主要事業費計  |                     | 303,400 | 343,930 | 786,040 | 273,910 | 297,770 | 374,210 | 267,850 | 278,546 | 276,834 | 277,421 |
| その他事業費計 |                     | 32,315  | 29,750  | 30,050  | 31,550  | 31,550  | 31,550  | 31,550  | 31,550  | 31,550  | 31,550  |
| 事業費計    |                     | 335,715 | 373,680 | 816,090 | 305,460 | 329,320 | 405,760 | 299,400 | 310,096 | 308,384 | 308,971 |

## 2. その他の投資目標及び取組事項

### ① 民間活力の活用に関する事項（PPP/PFI など）

これまでも浄水場維持管理や検針業務などの委託により、人員削減等による経費の抑制を図ってまいりました。現時点での具体的な計画はありませんが、上下水道一体化やPPP/PFIをはじめとする民間活力の活用について、国や他事業者の動向を注視しながら、導入の可能性を検討してまいります。

### ② 施設・設備の廃止・統廃合（ダウンサイジング）に関する事項

施設・設備の廃止・統廃合については、アセットマネジメント計画及び水道ビジョンに基づき、着実に進めてまいります。具体的には、雄武地区の主要施設である高区配水池及び低区配水池を統合し、新たな配水池の建設を計画しています。

今後も、将来的な水需要の減少予測を踏まえ、施設数及び施設規模の見直しを検討し、より効率的な施設運用を推進します。

### ③ 広域化に関する事項

現時点において、広域化に関する具体的な計画はありませんが、北海道が策定した「北海道広域連携推進プラン」を踏まえ、広域化に向けた検討を進めてまいります。

### ④ 施設・設備の長寿命化等の投資の平準化

水道施設及び管路には耐用年数を経過しているものがありますが、日々の適切な管理や定期的な点検を実施し、故障や不具合が生じる前に修繕や部品交換を行うことで長寿命化を図っています。

今後は、特定の年度に投資が集中し、財政負担が大きく変動することを避けるため、アセットマネジメント計画に基づき、計画的な更新を行うことで、投資の平準化を図ってまいります。

### ⑤ 防災・安全対策に関する事項

北海道や雄武町の防災に関する計画の内容を踏まえ、施設の耐震化など必要な対策・事業を検討してまいります。

また、常に水質基準を満たす安全な水を供給するため、水質検査計画に基づき、適切な頻度で原水及び給水栓の水質検査を実施し、安全な水質を維持してまいります。

### 3. 財源の目標及び取組事項

#### ①料金収入に関する事項

料金収入は、「料金収入の見通し」において算出した推計値に基づき計上しています。

料金収入の基盤となる給水人口は、簡易水道事業独自の取り組みだけで改善させることは困難であります。

しかしながら、今後予定されている老朽化した施設の更新に対応するため、料金改定を織り込んだシミュレーションを併せて実施しています。

#### ②企業債に関する事項

建設改良費については、企業債や国庫補助金を主な財源として進めていく予定ですが、年度ごとの企業債償還金を上回る借入れは企業債残高の増大につながり、将来世代の利用者への過度な負担を招く恐れがあるため、計画的な借入れに努めていきます。

#### ③繰入金（他会計補助金・出資金・負担金）

現状、料金収入のみでは賄えない資金不足分を一般会計からの繰入金に依存している状況にあります。独立採算制の原則から、本来であれば、繰入金は削減していくべきですが、本町の水道料金は既に高水準であり、現時点での削減は困難であります。

しかしながら、今後の更新需要の増大を見据え、一般会計への過度な依存を抑制し、経営の健全化を図るため、料金改定を軸としたシミュレーションを実施しています。

#### ④国庫補助金に関する事項

老朽化した施設の更新には多額の費用を要することから、負担抑制のため、国庫補助金の積極的な活用に努めてまいります。

#### ⑤資産の有効活用に関する事項

雄武町簡易水道事業では、有効活用が可能な遊休資産や基金等を有していないため、該当事項はありません。

#### 4. 投資以外の経費に関する取組事項

##### ①委託料に関する事項

令和7年度においては、委託料削減のため、浄水場維持管理業務を上下水道一体で発注するなど、経費抑制に向けて取り組んだところであります。今後においても、各種委託業務の内容見直しや民間活用の検討を継続し、コスト削減に努めてまいります。

##### ②修繕費に関する事項

修繕費については、施設の老朽化に伴い増加傾向にありますが、定期的な点検による早期発見や計画的な施設更新を進めることにより、大規模修繕と維持管理費の抑制に努めてまいります。

##### ③職員給与費に関する事項

職員給与費については、現時点で組織の見直しなどは予定されていないため、現状を維持していくものとしていますが、部内協議において事務職員の人件費見直しを実施したことから、令和8年度以降は抑制を見込んでおります。

## 5. 財政計画

財政計画における各費用の推計方法を下表に示します。

表 7-2 各費用の推計方法

| 種別    | 区分    | 項目     | 計算方法                                 |                                     |                          |
|-------|-------|--------|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------|
| 収益的収支 | 収入    | 営業収益   | 料金収入                                 | 料金収入の見通しで示した額を計上                    |                          |
|       |       | その他    | 令和7年度予算額と支出経費の推計から算出した額を計上           |                                     |                          |
|       |       | 営業外収益  | 他会計補助金                               | 料金収入不足分の全額を計上                       |                          |
|       |       |        | 長期前受金戻入                              | 既存施設の予定額及び長期前受金対象となる資本的収入から算出した額を計上 |                          |
|       |       |        | その他                                  | 令和7年度予算額を基に計上                       |                          |
|       | 支出    | 職員給与費  | 基本給                                  | 支出内容の見直しを行った上で人件費上昇を考慮した額を計上        |                          |
|       |       |        | その他                                  |                                     |                          |
|       |       | 営業費用   | 経費                                   | 委託費                                 | 令和7年度予算額を基に物価上昇を考慮した額を計上 |
|       |       |        |                                      | 工事請負費                               | 令和7年度予算額を基に物価上昇を考慮した額を計上 |
|       |       |        |                                      | その他                                 | 令和7年度予算額を基に物価上昇を考慮した額を計上 |
|       |       |        | 減価償却費                                | 投資計画を基に資産別に算出した額を計上                 |                          |
|       | 営業外費用 | 支払利息   | 既存債の予定額及び投資計画を基にした新規発行債の推計から算出した額を計上 |                                     |                          |
| 資本的収支 | 収入    | 企業債    | 投資計画の適債事業のうち、国庫補助金等を除いた額の全額を計上       |                                     |                          |
|       |       | 他会計出資金 | 企業債償還金から算出した一般会計繰入金の予定額を計上           |                                     |                          |
|       |       | 他会計負担金 | 投資計画の老朽消火栓更新事業と同額を計上                 |                                     |                          |
|       |       | 国庫補助金  | 投資計画を基に補助対象事業から算出した額を計上              |                                     |                          |
|       | 支出    | 建設改良費  | 投資計画及び令和7年度予算額を基に算出した額に物価上昇を考慮した額を計上 |                                     |                          |
|       |       | 企業債償還金 | 既存債の予定額及び投資計画を基にした新規発行債の推計から算出した額を計上 |                                     |                          |

## 6. 財政収支

これまでの試算に基づき、将来の収支シミュレーションを実施した結果、現状のまま推移した場合には、令和17年度時点で一般会計からの繰入金を約2億円増額しなければ、収支均衡を維持できない見通しとなりました。しかし、これは雄武町全体の財政を圧迫する要因となるだけでなく、地方公営企業の基本原則である独立採算制から大きく逸脱するものです。

このような状況を踏まえ、一般会計への依存を最小限にとどめ、持続可能な経営環境を構築するため、料金改定を前提とした収支シミュレーションも実施しました。

### (1) 現行料金における将来の見通し

#### ①収益的収支

収益的収支においては、令和6年度決算で収入2億9,290万円、支出2億8,346万円でしたが、今後は物価上昇や老朽化した施設の更新に伴う減価償却費の増加及び企業債の利率上昇により、令和17年度時点で支出は4億486万円まで膨らむ見込みとなっています。

一方、財源における料金収入は、人口減少等の影響により、令和6年度決算の1億2,181万円から、令和17年度には1億631万円まで減少する見通しです。

この結果、料金収入不足分を補填するための他会計補助金は7,044万円から2億3,320万円へと大幅に増加する見込みであります。

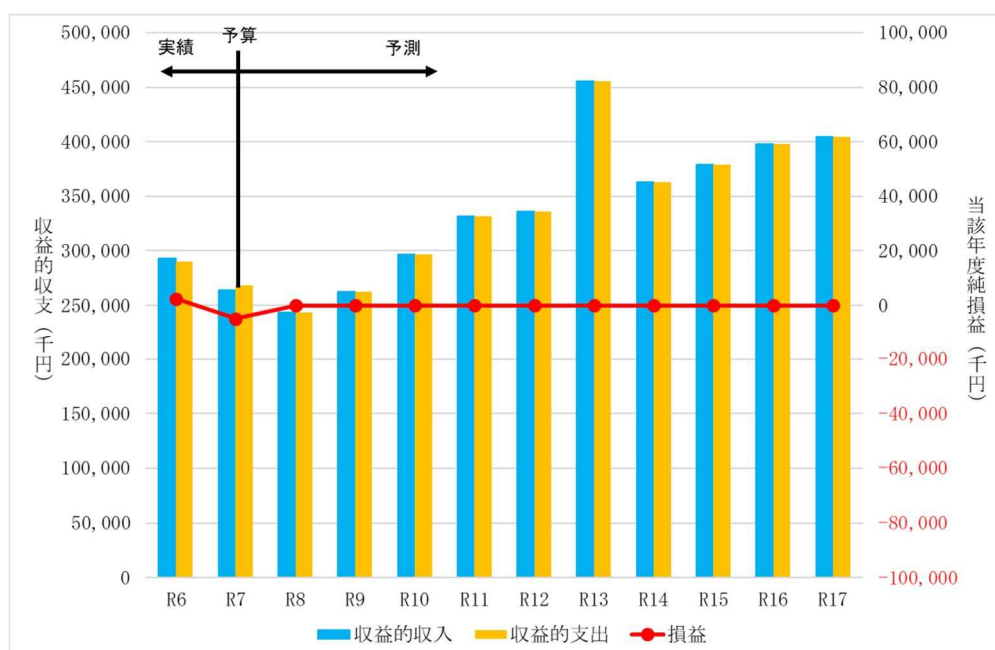


図 7-1 収益的収支と損益の推移

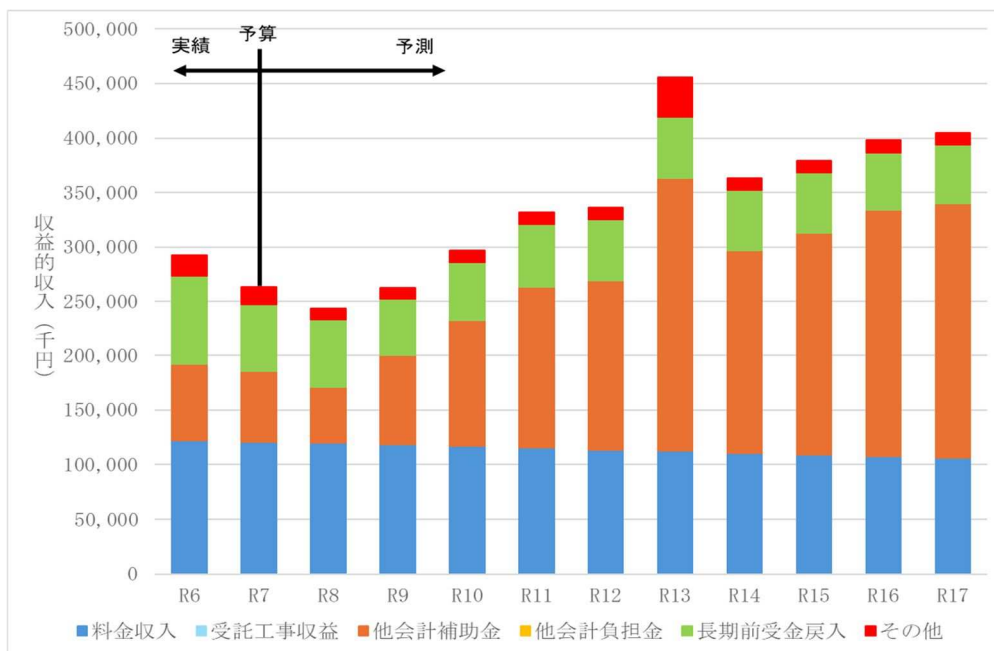


図 7-2 収益的収入の内訳

## ②資本的収支

資本的収支においては、令和 6 年度決算では支出 1 億 6,196 万円でしたが、機器や配水池の更新が重なることにより、令和 10 年度時点では 8 億 9,989 万円と一時的に膨らむ見込みです。その後、計画的な更新や大型事業の実施に伴う企業債償還金の増加などにより、令和 17 年度時点では 5 億 837 万円となる見通しです。

なお、収入では事業の大半を国庫補助金や企業債で実施する予定であるほか、収益的収支における損益勘定留保資金の蓄積に伴い、内部留保資金も年々増加する見通しとなっており、将来の更新需要に対応するための資金確保を図っています。

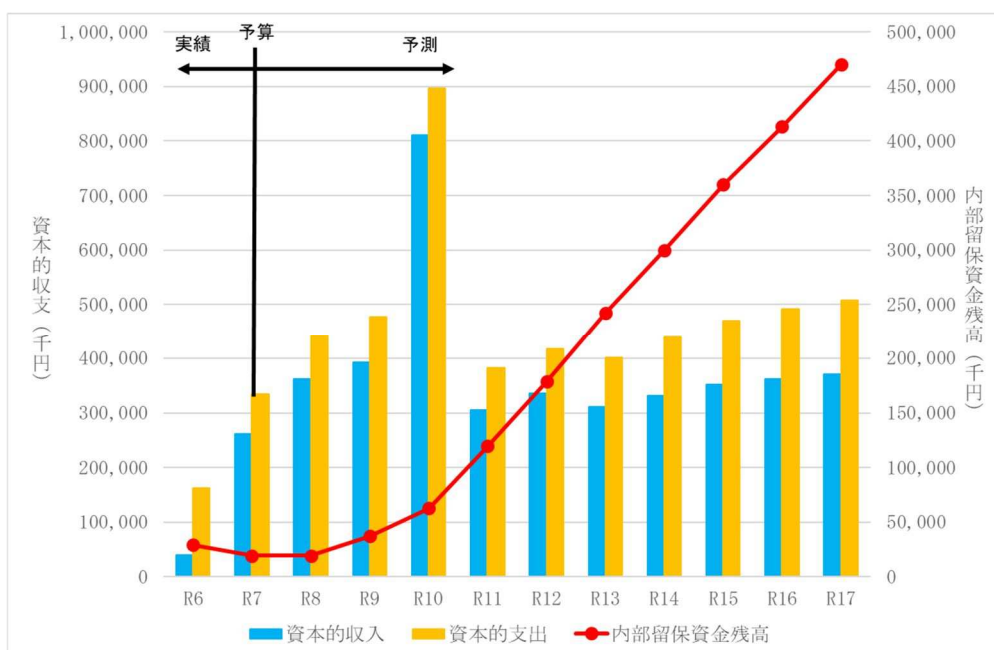


図 7-3 資本的収支と内部留保資金残高の推移

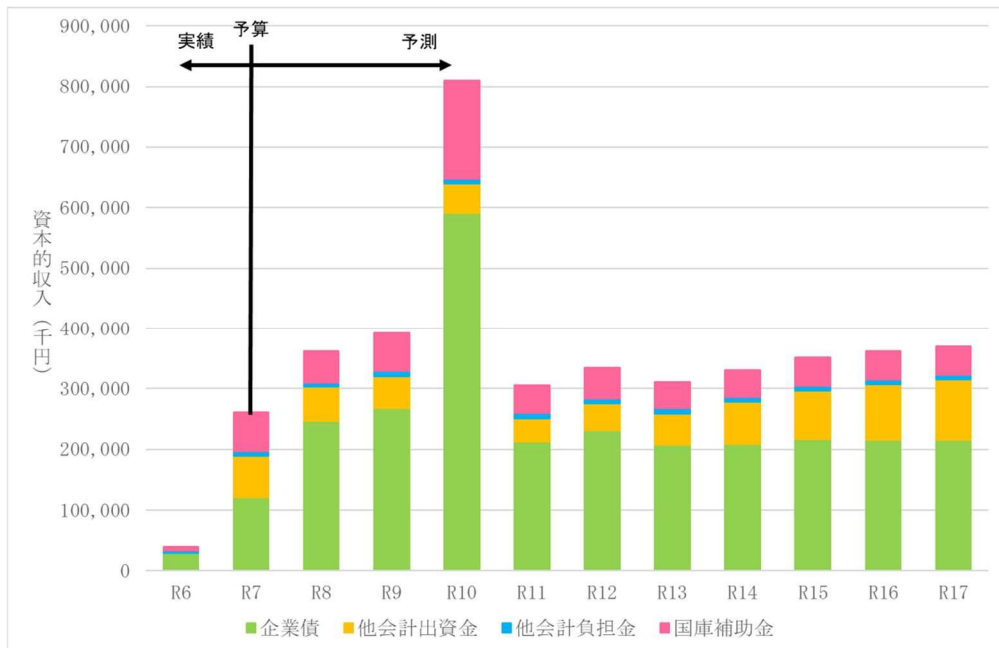


図 7-4 資本的収入の内訳

(2) 料金改定時における将来の見通し

料金改定を前提とするシミュレーションにおいては、経営改善のために抜本的な見直しが必要不可欠ではありますが、急激な大幅改定は使用者に対し過度な負担を強いることとなります。

そのため、世代間の負担の公平性にも考慮しつつ、一般会計からの繰入金を抑制することを目的に、令和 10 年度及び令和 15 年度の 2 回に分けて、それぞれ 40%の料金改定を行うシミュレーションを実施しました。

### ①収益的収支

料金改定の実施により、令和 17 年度時点の料金収入は 2 億 837 万円まで増加する見込みとなります。

この結果、他会計補助金は 1 億 3,126 万円となり、現行料金を維持したシミュレーションと比較して、1 億円以上の抑制につながる見通しです。

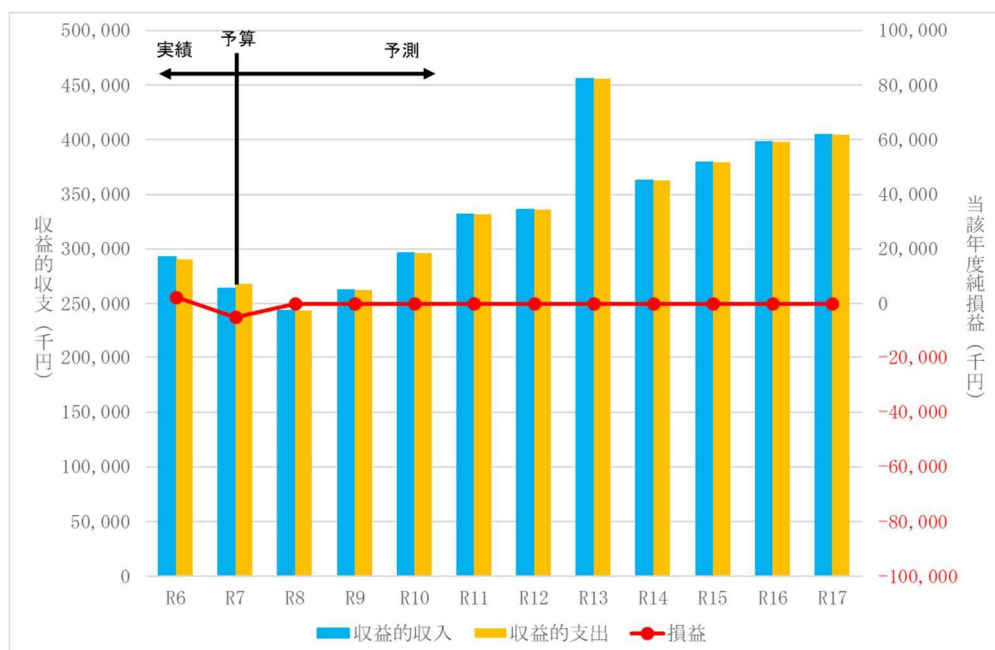


図 7-5 収益的収支と損益の推移

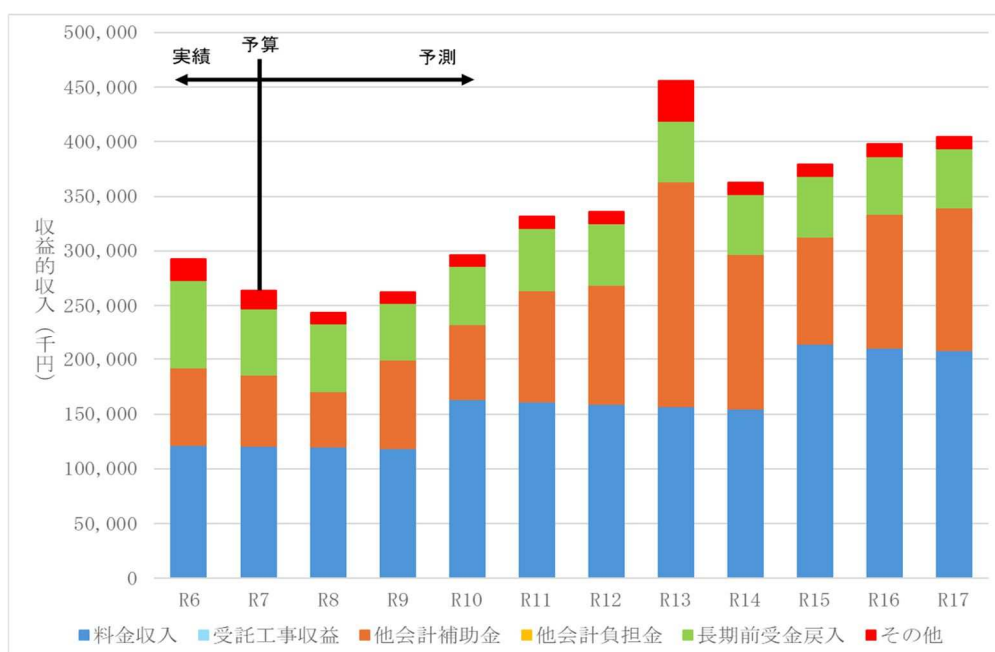


図 7-6 収益的収入の内訳

## ②資本的収支

資本的収支においては、料金改定による直接的な影響を受けないことから、現行料金を維持したシミュレーションとの相違はありません。

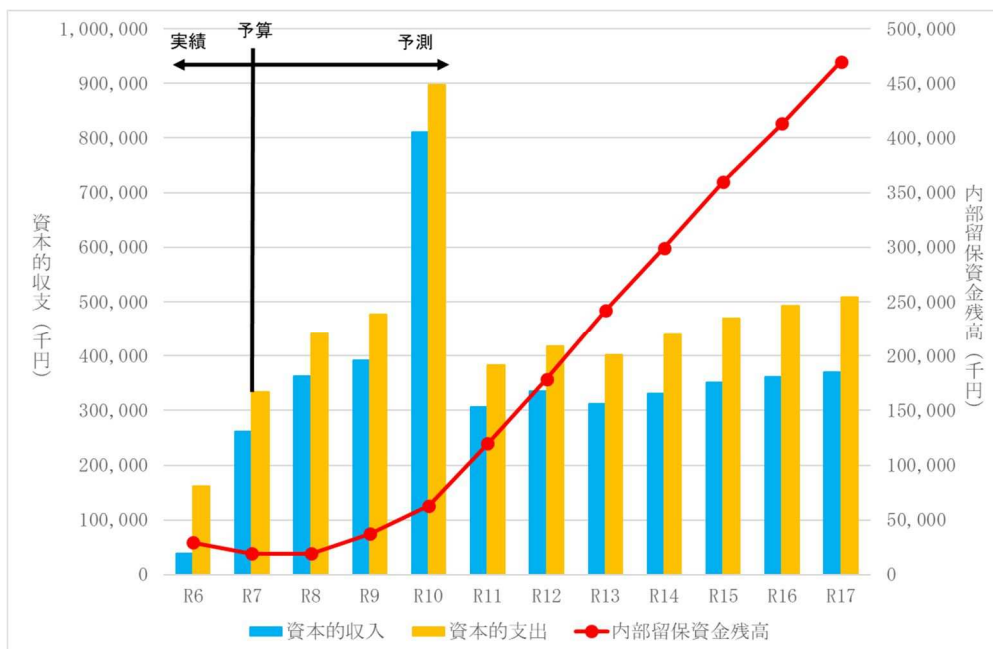


図 7-7 資本的収支と内部留保資金残高の推移

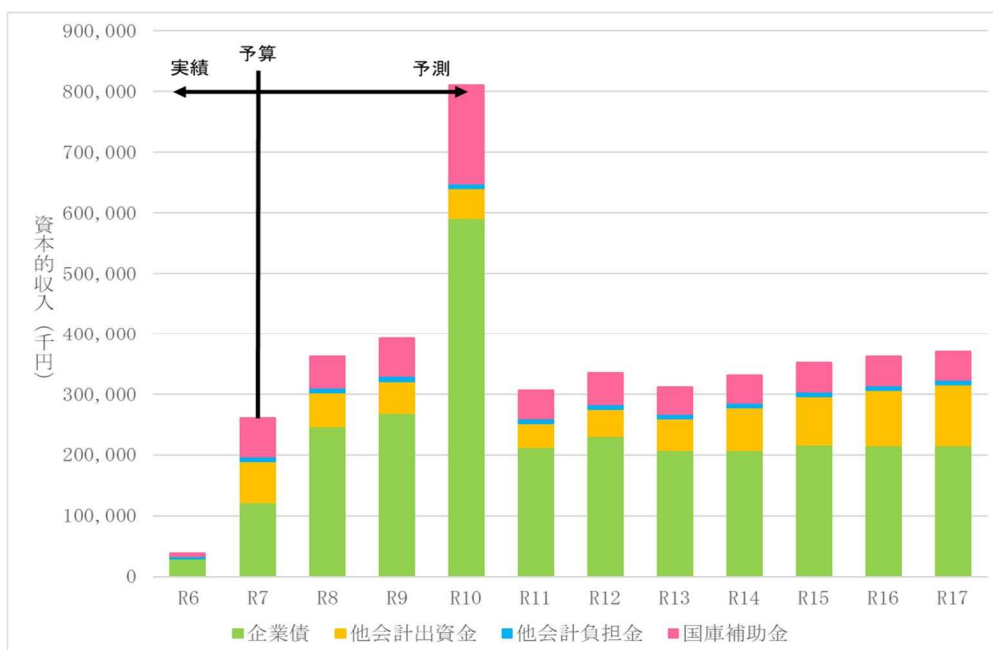


図 7-8 資本的収入の内訳

投資・財政計画（収支計画）

【現行料金】

| 収益的収支                  | 区分               | 年度          |             |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
|------------------------|------------------|-------------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|                        |                  | 令和6年度<br>決算 | 令和7年度<br>予算 | 令和8年度   | 令和9年度   | 令和10年度  | 令和11年度  | 令和12年度  | 令和13年度  | 令和14年度  | 令和15年度  | 令和16年度  | 令和17年度  |
| 収益                     | 1. 営業収入          | 136,056     | 136,742     | 130,398 | 129,010 | 127,175 | 125,767 | 124,260 | 123,060 | 121,347 | 119,943 | 118,541 | 117,429 |
|                        | (1) 受託工事の収益      | 121,810     | 120,610     | 120,218 | 118,730 | 116,795 | 115,285 | 113,674 | 112,370 | 110,552 | 109,042 | 107,532 | 106,312 |
|                        | (3) その他          | 14,246      | 16,132      | 10,180  | 10,280  | 10,380  | 10,482  | 10,586  | 10,690  | 10,795  | 10,901  | 11,009  | 11,117  |
| 収益                     | 2. 営業外収入         | 156,846     | 126,792     | 113,032 | 133,753 | 169,452 | 205,962 | 211,798 | 332,617 | 241,710 | 259,244 | 279,399 | 287,383 |
|                        | (1) 補助金          | 70,438      | 65,182      | 50,454  | 81,202  | 115,995 | 148,337 | 155,394 | 276,711 | 186,741 | 204,125 | 226,548 | 233,275 |
|                        | 他会計補助金<br>その他補助金 | 70,438      | 65,182      | 50,454  | 81,202  | 115,995 | 148,337 | 155,394 | 251,043 | 186,741 | 204,125 | 226,548 | 233,275 |
| 収益                     | (2) 長期前受金の戻入     | 81,210      | 61,600      | 62,588  | 52,531  | 53,437  | 57,605  | 56,384  | 55,886  | 54,949  | 55,099  | 52,831  | 54,088  |
|                        | (3) その他          | 5,198       | 10          | 20      | 20      | 20      | 20      | 20      | 20      | 20      | 20      | 20      | 20      |
|                        | 収入計              | 292,902     | 263,534     | 243,430 | 262,763 | 296,627 | 331,729 | 336,058 | 455,677 | 363,057 | 379,187 | 397,940 | 404,812 |
| 収益                     | 1. 職員給与          | 267,474     | 251,510     | 230,338 | 245,150 | 273,692 | 294,586 | 294,822 | 410,373 | 314,736 | 328,538 | 345,287 | 350,756 |
|                        | (1) 職給           | 30,550      | 33,999      | 5,544   | 5,599   | 5,655   | 5,711   | 5,769   | 5,826   | 5,885   | 5,944   | 6,003   | 6,063   |
|                        | 退職給付             | 17,104      | 17,264      | 2,887   | 2,916   | 2,945   | 2,974   | 3,004   | 3,034   | 3,065   | 3,095   | 3,126   | 3,157   |
| 収益                     | (2) 経費           | 13,446      | 16,735      | 2,657   | 2,683   | 2,710   | 2,737   | 2,765   | 2,792   | 2,820   | 2,849   | 2,877   | 2,906   |
|                        | (1) 経費           | 104,126     | 88,320      | 83,647  | 83,666  | 102,452 | 98,128  | 91,130  | 195,173 | 87,933  | 88,812  | 103,133 | 95,779  |
|                        | 動力               | 184         | 282         | 291     | 288     | 291     | 293     | 296     | 299     | 302     | 305     | 308     | 312     |
| 支出                     | (1) 経費           | 11,741      | 3,789       | 3,827   | 3,865   | 3,904   | 3,943   | 3,982   | 4,022   | 4,062   | 4,103   | 4,144   | 4,185   |
|                        | (2) 経費           | 633         | 835         | 1,177   | 370     | 374     | 378     | 382     | 385     | 389     | 393     | 397     | 401     |
|                        | 委託料              | 67,076      | 132,798     | 132,798 | 129,191 | 141,147 | 155,885 | 165,585 | 190,747 | 197,923 | 209,374 | 220,918 | 233,782 |
| 支出                     | (3) 減価償却         | 24,492      | 83,414      | 15,120  | 15,272  | 15,423  | 15,575  | 15,727  | 15,879  | 16,031  | 16,183  | 16,335  | 16,487  |
|                        | (1) 減価償却         | 132,798     | 129,191     | 141,147 | 155,885 | 165,585 | 190,747 | 197,923 | 209,374 | 220,918 | 233,782 | 248,914 |         |
|                        | 外費               | 15,986      | 12,024      | 13,092  | 17,613  | 22,935  | 37,143  | 41,236  | 45,304  | 48,321  | 50,649  | 52,652  | 54,056  |
| 支出                     | (2) 支払利息         | 12,384      | 11,858      | 13,092  | 17,613  | 22,935  | 37,143  | 41,236  | 45,304  | 48,321  | 50,649  | 52,652  | 54,056  |
|                        | (3) その他          | 3,602       | 166         | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | 支出計              | 283,460     | 263,534     | 243,430 | 262,763 | 296,627 | 331,729 | 336,058 | 455,677 | 363,057 | 379,187 | 397,939 | 404,812 |
| 特別利益                   | 常損               | 9,442       | 10          | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (C)-(D)          | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (E)              | 0           | 10          | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 特別損失                   | 損                | 6,903       | 10          | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (G)              | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (H)              | △6,903      | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 繰越利益剰余金又は累積欠損金         | (F)-(G)          | 2,539       | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (E)+(H)          | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (I)              | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 流動                     | 資産               | 31,019      | 33,742      | 33,820  | 33,820  | 33,820  | 33,820  | 33,820  | 33,820  | 33,820  | 33,820  | 33,820  | 33,820  |
|                        | (J)              | 2,217       | 2,072       | 2,000   | 2,000   | 2,000   | 2,000   | 2,000   | 2,000   | 2,000   | 2,000   | 2,000   | 2,000   |
|                        | 負債               | 113,923     | 115,282     | 111,104 | 106,518 | 84,214  | 96,026  | 111,376 | 147,383 | 166,914 | 191,137 | 206,894 | 215,422 |
| 流動                     | うち建設改良費          | 101,849     | 105,431     | 103,644 | 99,054  | 76,745  | 88,553  | 103,898 | 139,900 | 159,427 | 183,645 | 199,397 | 207,920 |
|                        | うち一時借入金          | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | うち未払金            | 9,278       | 7,016       | 7,016   | 7,016   | 7,016   | 7,016   | 7,016   | 7,016   | 7,016   | 7,016   | 7,016   | 7,016   |
| 果積欠損金比率                | (I)-(A)×100      | 0%          | 0%          | 0%      | 0%      | 0%      | 0%      | 0%      | 0%      | 0%      | 0%      | 0%      | 0%      |
|                        | (A)-(B)          | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (L)              | 136,056     | 136,742     | 130,398 | 129,010 | 127,175 | 125,767 | 124,260 | 123,060 | 121,347 | 119,943 | 118,541 | 117,429 |
| 地方財政法施行令第15条第1項により算定した | 償金の不足額           | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (M)              | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (N)              | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 地方財政法による               | 償金の不足の比率         | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (O)              | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (P)              | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 健全化法施行令第16条により算定した     | 償金の不足額           | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (Q)              | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (R)              | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 健全化法施行令第17条により算定した     | 償金の不足額           | 136,056     | 136,742     | 130,398 | 129,010 | 127,175 | 125,767 | 124,260 | 123,060 | 121,347 | 119,943 | 118,541 | 117,429 |
|                        | (S)              | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (T)              | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 健全化法第22条により算定した        | 償金の不足比率          | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (U)              | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |
|                        | (V)              | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |

(単位：千円、%)

投資・財政計画（収支計画）

【現行料金】

| 資本の収支                   | 年度          |             |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           | (単位：千円) |
|-------------------------|-------------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|
|                         | 令和6年度<br>決算 | 令和7年度<br>予算 | 令和8年度     | 令和9年度     | 令和10年度    | 令和11年度    | 令和12年度    | 令和13年度    | 令和14年度    | 令和15年度    | 令和16年度    | 令和17年度    |         |
| 1. 企業<br>うち資本費平準化債<br>償 | 29,800      | 121,500     | 247,100   | 268,400   | 590,600   | 213,000   | 230,800   | 207,200   | 208,200   | 216,400   | 215,100   | 215,500   |         |
| 2. 他会計<br>うち会計出資金       | 0           | 68,318      | 55,579    | 51,820    | 49,520    | 38,370    | 44,270    | 51,940    | 69,950    | 79,710    | 91,820    | 99,690    |         |
| 3. 他会計<br>うち会計補助金       | 73,905      | 7,000       | 7,600     | 9,600     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     |         |
| 4. 他会計<br>うち会計借入金       | 4,048       | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |         |
| 5. 他会計<br>うち国(都道府県)補助金  | 5,553       | 64,659      | 52,278    | 62,176    | 162,475   | 46,497    | 52,028    | 44,363    | 44,630    | 47,400    | 46,984    | 47,126    |         |
| 7. 固定資産売却代金             | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |         |
| 8. 工事<br>うち工事負担金        | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |         |
| 9. その他<br>うち(A)         | 113,306     | 261,477     | 362,557   | 391,996   | 810,595   | 305,867   | 335,098   | 311,503   | 330,780   | 351,510   | 361,904   | 370,316   |         |
| (A)のうち翌年度へ繰り越<br>さ      | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |         |
| 純計 (A)-(B) (C)          | 113,306     | 261,477     | 362,557   | 391,996   | 810,595   | 305,867   | 335,098   | 311,503   | 330,780   | 351,510   | 361,904   | 370,316   |         |
| 1. 建設<br>うち職員給与費        | 64,321      | 232,205     | 335,715   | 373,680   | 798,140   | 305,460   | 329,320   | 297,650   | 299,400   | 310,096   | 308,385   | 308,970   |         |
| 2. 企業<br>うち企業債償還金       | 97,636      | 101,849     | 105,431   | 103,644   | 99,054    | 76,745    | 88,553    | 103,898   | 139,900   | 159,427   | 183,645   | 199,397   |         |
| 3. 他会計<br>うち他会計長期借入返還金  | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |         |
| 4. 他会計<br>うち他会計への支出金    | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |         |
| 5. その他<br>うち(D)         | 161,957     | 334,054     | 441,146   | 477,324   | 897,194   | 382,205   | 417,873   | 401,548   | 439,300   | 469,523   | 492,030   | 508,367   |         |
| (E) (D)-(C)             | 48,651      | 72,577      | 78,589    | 85,328    | 86,599    | 76,338    | 82,775    | 90,045    | 108,520   | 118,013   | 130,126   | 138,051   |         |
| 1. 損益<br>うち損益勘定留保資金     | 37,427      | 57,975      | 53,513    | 57,882    | 29,539    | 53,523    | 58,294    | 67,746    | 86,086    | 94,859    | 107,090   | 114,974   |         |
| 2. 繰越<br>うち繰越工事資金       | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |         |
| 3. 繰越<br>うち繰越工事資金       | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |         |
| 4. その他<br>うち(F)         | 11,224      | 14,602      | 25,076    | 27,446    | 57,060    | 22,815    | 24,481    | 22,299    | 22,434    | 23,154    | 23,036    | 23,077    |         |
| (F) (E)-(F)             | 48,651      | 72,577      | 78,589    | 85,328    | 86,599    | 76,338    | 82,775    | 90,045    | 108,520   | 118,013   | 130,126   | 138,051   |         |
| 補填<br>うち補填財源不足額         | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |         |
| 他会計<br>うち他会計借入金         | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |         |
| 企業<br>うち企業債償還金          | 1,092,532   | 1,112,183   | 1,253,852 | 1,418,608 | 1,910,154 | 2,046,409 | 2,188,656 | 2,291,958 | 2,360,258 | 2,417,231 | 2,448,686 | 2,464,789 |         |

| ○他会計繰入金        | 年度          |             |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | (単位：千円) |
|----------------|-------------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|                | 令和6年度<br>決算 | 令和7年度<br>予算 | 令和8年度   | 令和9年度   | 令和10年度  | 令和11年度  | 令和12年度  | 令和13年度  | 令和14年度  | 令和15年度  | 令和16年度  | 令和17年度  |         |
| 収益<br>うち基準内繰入金 | 70,438      | 65,182      | 50,454  | 81,202  | 115,995 | 148,337 | 155,394 | 251,043 | 186,741 | 204,125 | 226,548 | 233,275 |         |
| うち基準外繰入金       | 24,740      | 26,143      | 25,788  | 29,247  | 33,685  | 41,753  | 43,930  | 41,565  | 50,731  | 61,226  | 81,562  | 92,932  |         |
| 資本<br>うち基準内繰入金 | 45,698      | 39,039      | 24,666  | 51,955  | 82,310  | 106,584 | 111,464 | 209,478 | 136,010 | 142,899 | 144,986 | 140,343 |         |
| うち基準外繰入金       | 73,905      | 75,318      | 63,179  | 61,420  | 57,520  | 46,370  | 52,270  | 59,940  | 77,950  | 87,710  | 99,820  | 107,690 |         |
| 合計             | 46,280      | 48,439      | 55,579  | 51,820  | 49,520  | 38,370  | 44,270  | 51,940  | 69,950  | 79,710  | 91,820  | 99,690  |         |
| 合計             | 27,625      | 26,879      | 7,600   | 9,600   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   |         |
| 合計             | 144,343     | 140,500     | 113,633 | 142,622 | 173,515 | 194,707 | 207,664 | 310,983 | 264,691 | 291,835 | 326,368 | 340,965 |         |



投資・財政計画（収支計画）

【料金改定】

| 資本的収支                           | 年度          |             |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |  | (単位：千円) |
|---------------------------------|-------------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--|---------|
|                                 | 令和6年度<br>決算 | 令和7年度<br>予算 | 令和8年度     | 令和9年度     | 令和10年度    | 令和11年度    | 令和12年度    | 令和13年度    | 令和14年度    | 令和15年度    | 令和16年度    | 令和17年度    |  |         |
| 1. 企業<br>うち資本費平準化債<br>償         | 29,800      | 121,500     | 247,100   | 268,400   | 590,600   | 213,000   | 230,800   | 207,200   | 208,200   | 216,400   | 215,100   | 215,500   |  |         |
| 2. 他会計<br>うち会計出資金               | 0           | 68,318      | 55,579    | 51,820    | 49,520    | 38,370    | 44,270    | 51,940    | 69,950    | 79,710    | 91,820    | 99,690    |  |         |
| 3. 他会計<br>うち会計補助金               | 73,905      | 7,000       | 7,600     | 9,600     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     |  |         |
| 4. 他会計<br>うち会計負担金               | 4,048       | 7,000       | 7,600     | 9,600     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     |  |         |
| 5. 他会計<br>うち会計借入金               | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 6. 国（都道府県）補助金                   | 5,553       | 64,659      | 52,278    | 62,176    | 162,475   | 46,497    | 52,028    | 44,363    | 44,630    | 47,400    | 46,984    | 47,126    |  |         |
| 7. 固定資産売却代金                     | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 8. 工事負担金                        | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 9. その他                          | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| (A)のうち翌年度へ繰り越                   | 113,306     | 261,477     | 362,557   | 391,996   | 810,595   | 305,867   | 335,098   | 311,503   | 330,780   | 351,510   | 361,904   | 370,316   |  |         |
| (B)                             | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| (C)                             | 113,306     | 261,477     | 362,557   | 391,996   | 810,595   | 305,867   | 335,098   | 311,503   | 330,780   | 351,510   | 361,904   | 370,316   |  |         |
| 1. 建設改良費                        | 64,321      | 232,205     | 335,715   | 373,680   | 798,140   | 305,460   | 329,320   | 297,650   | 299,400   | 310,096   | 308,385   | 308,970   |  |         |
| うち職員給与                          | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 2. 企業償還金                        | 97,636      | 101,849     | 105,431   | 103,644   | 99,054    | 76,745    | 88,553    | 103,898   | 139,900   | 159,427   | 183,645   | 199,397   |  |         |
| 3. 他会計長期借入返還金                   | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 4. 他会計への支出金                     | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 5. その他                          | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| (D)                             | 161,957     | 334,054     | 441,146   | 477,324   | 897,194   | 382,205   | 417,873   | 401,548   | 439,300   | 469,523   | 492,030   | 508,367   |  |         |
| (E)                             | 48,651      | 72,577      | 78,589    | 85,328    | 86,599    | 76,338    | 82,775    | 90,045    | 108,520   | 118,013   | 130,126   | 138,051   |  |         |
| 資本的収入額が資本的支出額に<br>不足する額 (D)-(C) | 37,427      | 57,975      | 53,513    | 57,882    | 29,539    | 53,523    | 58,294    | 67,746    | 86,086    | 94,859    | 107,090   | 114,974   |  |         |
| 1. 損益勘定留保資金                     | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 2. 利益剰余金処分                      | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 3. 繰越工事資金                       | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 4. その他                          | 11,224      | 14,602      | 25,076    | 27,446    | 57,060    | 22,815    | 24,481    | 22,299    | 22,434    | 23,154    | 23,036    | 23,077    |  |         |
| (F)                             | 48,651      | 72,577      | 78,589    | 85,328    | 86,599    | 76,338    | 82,775    | 90,045    | 108,520   | 118,013   | 130,126   | 138,051   |  |         |
| 補填財源<br>不足額 (E)-(F)             | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 他会計借入金残高 (G)                    | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 企業債残高 (H)                       | 1,092,532   | 1,112,183   | 1,253,852 | 1,418,608 | 1,910,154 | 2,046,409 | 2,188,656 | 2,291,958 | 2,360,258 | 2,417,231 | 2,448,686 | 2,464,789 |  |         |

| 資本的収支                           | 年度          |             |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |  | (単位：千円) |
|---------------------------------|-------------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--|---------|
|                                 | 令和6年度<br>決算 | 令和7年度<br>予算 | 令和8年度     | 令和9年度     | 令和10年度    | 令和11年度    | 令和12年度    | 令和13年度    | 令和14年度    | 令和15年度    | 令和16年度    | 令和17年度    |  |         |
| 1. 企業<br>うち資本費平準化債<br>償         | 29,800      | 121,500     | 247,100   | 268,400   | 590,600   | 213,000   | 230,800   | 207,200   | 208,200   | 216,400   | 215,100   | 215,500   |  |         |
| 2. 他会計<br>うち会計出資金               | 0           | 68,318      | 55,579    | 51,820    | 49,520    | 38,370    | 44,270    | 51,940    | 69,950    | 79,710    | 91,820    | 99,690    |  |         |
| 3. 他会計<br>うち会計補助金               | 73,905      | 7,000       | 7,600     | 9,600     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     |  |         |
| 4. 他会計<br>うち会計負担金               | 4,048       | 7,000       | 7,600     | 9,600     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     | 8,000     |  |         |
| 5. 他会計<br>うち会計借入金               | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 6. 国（都道府県）補助金                   | 5,553       | 64,659      | 52,278    | 62,176    | 162,475   | 46,497    | 52,028    | 44,363    | 44,630    | 47,400    | 46,984    | 47,126    |  |         |
| 7. 固定資産売却代金                     | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 8. 工事負担金                        | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 9. その他                          | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| (A)のうち翌年度へ繰り越                   | 113,306     | 261,477     | 362,557   | 391,996   | 810,595   | 305,867   | 335,098   | 311,503   | 330,780   | 351,510   | 361,904   | 370,316   |  |         |
| (B)                             | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| (C)                             | 113,306     | 261,477     | 362,557   | 391,996   | 810,595   | 305,867   | 335,098   | 311,503   | 330,780   | 351,510   | 361,904   | 370,316   |  |         |
| 1. 建設改良費                        | 64,321      | 232,205     | 335,715   | 373,680   | 798,140   | 305,460   | 329,320   | 297,650   | 299,400   | 310,096   | 308,385   | 308,970   |  |         |
| うち職員給与                          | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 2. 企業償還金                        | 97,636      | 101,849     | 105,431   | 103,644   | 99,054    | 76,745    | 88,553    | 103,898   | 139,900   | 159,427   | 183,645   | 199,397   |  |         |
| 3. 他会計長期借入返還金                   | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 4. 他会計への支出金                     | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 5. その他                          | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| (D)                             | 161,957     | 334,054     | 441,146   | 477,324   | 897,194   | 382,205   | 417,873   | 401,548   | 439,300   | 469,523   | 492,030   | 508,367   |  |         |
| (E)                             | 48,651      | 72,577      | 78,589    | 85,328    | 86,599    | 76,338    | 82,775    | 90,045    | 108,520   | 118,013   | 130,126   | 138,051   |  |         |
| 資本的収入額が資本的支出額に<br>不足する額 (D)-(C) | 37,427      | 57,975      | 53,513    | 57,882    | 29,539    | 53,523    | 58,294    | 67,746    | 86,086    | 94,859    | 107,090   | 114,974   |  |         |
| 1. 損益勘定留保資金                     | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 2. 利益剰余金処分                      | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 3. 繰越工事資金                       | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 4. その他                          | 11,224      | 14,602      | 25,076    | 27,446    | 57,060    | 22,815    | 24,481    | 22,299    | 22,434    | 23,154    | 23,036    | 23,077    |  |         |
| (F)                             | 48,651      | 72,577      | 78,589    | 85,328    | 86,599    | 76,338    | 82,775    | 90,045    | 108,520   | 118,013   | 130,126   | 138,051   |  |         |
| 補填財源<br>不足額 (E)-(F)             | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 他会計借入金残高 (G)                    | 0           | 0           | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         |  |         |
| 企業債残高 (H)                       | 1,092,532   | 1,112,183   | 1,253,852 | 1,418,608 | 1,910,154 | 2,046,409 | 2,188,656 | 2,291,958 | 2,360,258 | 2,417,231 | 2,448,686 | 2,464,789 |  |         |

○他会計繰入金

| 資本的収支                           | 年度          |             |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |  | (単位：千円) |
|---------------------------------|-------------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--|---------|
|                                 | 令和6年度<br>決算 | 令和7年度<br>予算 | 令和8年度   | 令和9年度   | 令和10年度  | 令和11年度  | 令和12年度  | 令和13年度  | 令和14年度  | 令和15年度  | 令和16年度  | 令和17年度  |  |         |
| 1. 企業<br>うち資本費平準化債<br>償         | 29,800      | 121,500     | 247,100 | 268,400 | 590,600 | 213,000 | 230,800 | 207,200 | 208,200 | 216,400 | 215,100 | 215,500 |  |         |
| 2. 他会計<br>うち会計出資金               | 0           | 68,318      | 55,579  | 51,820  | 49,520  | 38,370  | 44,270  | 51,940  | 69,950  | 79,710  | 91,820  | 99,690  |  |         |
| 3. 他会計<br>うち会計補助金               | 73,905      | 7,000       | 7,600   | 9,600   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   |  |         |
| 4. 他会計<br>うち会計負担金               | 4,048       | 7,000       | 7,600   | 9,600   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   | 8,000   |  |         |
| 5. 他会計<br>うち会計借入金               | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |  |         |
| 6. 国（都道府県）補助金                   | 5,553       | 64,659      | 52,278  | 62,176  | 162,475 | 46,497  | 52,028  | 44,363  | 44,630  | 47,400  | 46,984  | 47,126  |  |         |
| 7. 固定資産売却代金                     | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |  |         |
| 8. 工事負担金                        | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |  |         |
| 9. その他                          | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |  |         |
| (A)のうち翌年度へ繰り越                   | 113,306     | 261,477     | 362,557 | 391,996 | 810,595 | 305,867 | 335,098 | 311,503 | 330,780 | 351,510 | 361,904 | 370,316 |  |         |
| (B)                             | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |  |         |
| (C)                             | 113,306     | 261,477     | 362,557 | 391,996 | 810,595 | 305,867 | 335,098 | 311,503 | 330,780 | 351,510 | 361,904 | 370,316 |  |         |
| 1. 建設改良費                        | 64,321      | 232,205     | 335,715 | 373,680 | 798,140 | 305,460 | 329,320 | 297,650 | 299,400 | 310,096 | 308,385 | 308,970 |  |         |
| うち職員給与                          | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |  |         |
| 2. 企業償還金                        | 97,636      | 101,849     | 105,431 | 103,644 | 99,054  | 76,745  | 88,553  | 103,898 | 139,900 | 159,427 | 183,645 | 199,397 |  |         |
| 3. 他会計長期借入返還金                   | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |  |         |
| 4. 他会計への支出金                     | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |  |         |
| 5. その他                          | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |  |         |
| (D)                             | 161,957     | 334,054     | 441,146 | 477,324 | 897,194 | 382,205 | 417,873 | 401,548 | 439,300 | 469,523 | 492,030 | 508,367 |  |         |
| (E)                             | 48,651      | 72,577      | 78,589  | 85,328  | 86,599  | 76,338  | 82,775  | 90,045  | 108,520 | 118,013 | 130,126 | 138,051 |  |         |
| 資本的収入額が資本的支出額に<br>不足する額 (D)-(C) | 37,427      | 57,975      | 53,513  | 57,882  | 29,539  | 53,523  | 58,294  | 67,746  | 86,086  | 94,859  | 107,090 | 114,974 |  |         |
| 1. 損益勘定留保資金                     | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |  |         |
| 2. 利益剰余金処分                      | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |  |         |
| 3. 繰越工事資金                       | 0           | 0           | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       |  |         |
| 4. その他                          | 11,224      | 14,602      | 25,076  | 27,446  | 57,060  | 22,815  | 24,481  | 22,299  | 22,434  | 23,154  | 23,036  | 23,077  |  |         |
| (F)                             | 48,651      | 72,577      | 78,589  | 85,328  | 86,599  | 76,338  | 82,775  | 90,045  | 108,520 | 1       |         |         |  |         |

雄武町簡易水道事業  
経営戦略  
(令和8年度～令和17年度)

令和8年3月  
雄武町建設水道課